

Japan Council for Evaluation of Postgraduate Clinical Training



# 臨床研修調杳票

# October 2025

表紙. 記入要領	1 頁
1. 基本情報、病床数	2 頁
2. 臨床研修指定区分・体制・2年間の臨床研修スケジュール	2~9 頁
3. 医師数および患者数	10~11 頁
4. 職員数	12~13 頁
5. 労働時間	14 頁
6. 研修医の状況と環境整備状況	15~21 頁
7. 患者安全・医療安全管理の状況	22~24 頁
8. 各部門の活動状況	25~30 頁
9. 研修の評価	31~34 頁
10. 研修施設のQI	35 頁
11. 医師臨床研修プログラムの研修分野別マトリックス表	36~41 頁
12. 各分野の研修プログラム	42~48 頁

### 【記入要領】

この調査票は、貴院の臨床研修に関する概要について記載していただくものです。貴院が臨床研修病院として、かつ地域で果たしている機能・役割および実績についてお伺いします。

①一定期間内の実績に関する設問について

特に期間指定のない場合は、昨年度一ヵ年の実績を記入する

②職員の配置状況について

「専従者」: 常勤職員について数字(整数)で記入する。90%以上の従事

「専任者」: 常勤職員について、業務割合を換算して記入する。 50%以上の従事

「兼務者」: 非常勤職員について、常勤換算して記入する

\*「専任者」「兼任者」について「実人数」の記載指示がある場合を除く

### ③指導医について

臨床経験7年を有し、「医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令の施行について(平成15年6月12日 医政発第0612004号)」の一部改正に示されている指導医についてのみ記入する

- ④職員数については、配置がない場合には「0」を記入する
- (5)該当するデータがなく回答できない場合: [-(半角ハイフン)」を記入する
- ⑥選択肢の設問について

番号等を選ぶ設問(単数回答):該当するものを1つ記入する 「レ」をチェックする設問(複数回答):該当するものすべてにチェックする

⑦回答欄について



:薄い黄色の回答欄に記入する

:濃い黄色の回答欄の該当するものすべてに「✔」を記入する。 回答欄の上てダブルクリックすると「✔」を入力することができます。

⑧記載内容についての補足、貴院の取組みなどについては、「自由記載シート」に記入する

# 【お問い合わせ先】 NPO法人 卒後臨床研修評価機構 事務局

TEL:03-5212-2444 E-mail:jimukyoku@jcep.jp FAX:03-5212-2445 URL:https://www.jcep.jp

調査	票提出日(20xx年x	月×日)					
1	基本情報						
1-1	病院名						
1-2	 所在地	郵便番号				例)xxx-xx	
	771 IX-25	都道府県				<b>/</b>   / XXX <sup>-</sup> XX	XX
		住所					
1-3	 電話番号						
1-4	 FAX番号					例)0x-xxx	x-xxxx
1-5	病院長	氏名					
	<u>臨床研修責任者</u>				職名		
	事務部門責任者				職名		
	看護部門責任者				職名		
1-6-1	 病院の種類						
1-0-1	<u>- 病院の種類</u>			1)~3)の中	から番号を迫	異んでくださ	ر)
	2)地域医療支援	<b></b>					
	3)特定機能病院						
1-6-2	 病床の種類		許可病床	実働可能病床	平均病床	平均在院	1
	77.00		(床)		利用率(%)		
	総病床						
		一般					
		精神					
		感染症					
		結核					
		療養					-
		歯科					J
2	臨床研修指定区	分∙体制					
2-1	指定(区分):主な		ı	1) NO+	1.2 = 0.43	= 1 - 1	
	1)基幹型臨床研修			1)~3)0)中	から番号を込	選んでくたさ	(,
	2)協力型臨床研修 ※1)の場合(		ta 力刑病R	┃ 宮∙施設レⅠ	ての由語と	<u> </u>	
	a)有				から選んでく		
	b)無						
2-2	病院施設番号等						
	病院施設番号						
	臨床研修病院群(	の名称					
	臨床研修病院群の	の番号					
	二次医療圏の名	称					
2-3	臨床研修の理念・	基本方針					
2-3-1	理念						

2-3-2	基本方針			
2-3-3	理念・基本方針の見直し			
	1)2年に1回		1)~3)の中	から番号を選んでください
	2)1年に1回			
	3)その他		その他→	
	※直近の見直し年月日		1-507旧一	
0 0 4				例)2xxx年x月x日
2-3-4	臨床研修病院群の構成の見直し			
	1)2年に1回		1)~3)の中	から番号を選んでください
	2)1年に1回			
	3)その他		その他→	
	※直近の見直し年月日			例)2xxx年x月x日
2-3-5	周知の方法	↓該当する	ものすべて	こチェックしてください
			院内広報	<b>志への記載</b>
			職員手帳~	
				アレットへの記載
				-ジ等への記載
2-3-6	臨床研修病院群間での共有		1/1. —	<u>&gt; 47 · •&gt; 10 ≠X</u>
2 3 0			1) 0) 0 +	ムミ亜ロナ電ノマルがよい
	1)全病院で共有している		1)~3)切中	から番号を選んでください
	2)一部の病院で共有している			
	3)共有していない			
2-3-7	臨床研修における役割・機能の範囲の	明文化		
	1)明文化している		1)~2)の中:	から番号を選んでください
	2)明文化していない			
2-3-8	役割・機能の周知		•	
	1)全職員に周知している		1)~3)の中	から番号を選んでください
	2) 一部の職員に周知している		, , , , ,	,
	3) 周知していない			
2-3-9	- 37周知じていない - 臨床研修病院であることの明示	赤火ナス	ナのナベア	ニチェックしてください
2-3-9	端水 切 修 内 氏 じ め る こ こ の 明 小	↓談ヨ9つ	病院玄関	こナエックしてください
			各病棟	- L I
			病院パンプ	
			ホームペー	-シ
			その他→	
2-3-10	臨床研修における役割・機能について、	地域から	意見を受ける	る仕組みの明文化
	1)有		1)~2)の中2	から番号を選んでください
	2)無		ĺ	
	※アンケートやヒヤリングを行っている場合	↓該当する	ものすべて	こチェックしてください
	<u> </u>		地域住民	
			救急隊等	
			有識者→	
			その他→	

2-4 研修管理委員会等

<u> </u>	<u> </u>		
2-4-1	研修管理委員会(※臨床研	修省令で求	(めるもの)
			1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無		
2-4-2	研修管理委員会の規程		
			1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無		
2-4-3	規程に含まれる内容	↓該当する	ものすべてにチェックしてください
			委員会の役割・業務
			研修の統括管理(採用・中断・修了の際の評価等)
			プログラムの作成・検討
			プログラム間の調整
			研修医の管理(研修医評価)
			研修の評価(全体評価、研修医評価、指導医評価等)
			プログラム責任者や指導医への指導・助言
2-4-4	研修管理委員会の構成	•	
	委員長 氏名		
	委員長 職名		
	 委員会の構成員	↓該当する	ものすべてにチェックしてください
			病院管理者(病院長)・副院長
			事務部門の責任者または準ずる者
			プログラム責任者(すべてのプログラム)
			研修実施責任者(臨床研修病院群を構成する全施設)
			自施設・臨床研修病院群以外の医師
			有識者→
			看護部門の責任者または準ずる者
			薬剤部門の責任者または準ずる者
			検査部門の責任者または準ずる者
			研修医の代表
			その他→
2-4-5	研修管理委員会の開催回数		
2-4-6			10
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
2-4-7	<u>- 27 / M</u> 研修管理委員会における決	定事項の際	 記内周知の仕組みの確立
	1)確立している		1)~2)の中から番号を選んでください
	2)確立していない		
2-4-8		定事項を踏	- 原床研修病院群へ周知する仕組みの確立
	1)確立している		1)~2)の中から番号を選んでください
	2)確立していない		
2-4-9	研修管理小委員会等(※研	┗ 修管理委員	 会の下部委員会)の設置
			1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無		
	<u>- 27 点 </u> 研修管理小委員会の規程		•
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無		
	<u>27 無</u> 研修管理小委員会等の開催	回数	1
			<u> </u>

### 2-5 指導体制

2-5-1	プログラム責任者の資格規程		
	 1)有		
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください
	※1)の場合、卒後医師臨	床研修フ	・ プログラム責任者養成講習会の受講を義務付けている
	a)義務付けている		
	b)義務付けていない		a)~b)の中から選んでください
	プログラム責任者の役割の明文化		
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください
	プログラム責任者への辞令交付		
	1)有		
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください
2-5-2	指導医の資格規程	•	
	1)有		
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください
	指導医の役割の明文化	ı	
	1)有		
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください
	指導医への辞令交付		TO ELOUP TO THE TELEPOOR TO TH
	1)有		
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください
0 5 0	 指導者の職種	1 = 大 1/4 -	するものすべてにチェックしてください
2-5-3	拍导白の戦性	↓談ヨ	するものすべてにデエックしてく/ささい 看護師
			薬剤師
			臨床検査技師
			事務職員
			歯科医師
			診療放射線技師
			医療連携スタッフ(MSW・PSWなど)
			·
	Walter to the Land		その他→ Company Compan
	指導者の <u>資格規程</u>	1	
	1)有		
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください
	指導者の役割の明文化	1	
	<u>1)有</u>		
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください
	指導者への辞令交付	ı	T
	_1)有		
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください
2-5-4	指導者の明示	1	
	1)全職員に明示		
	2)一部の職員に明示		
	3)明示していない		1)~3)の中から番号を選んでください
2-5-5	臨床研修に関する事務業務を行う	体制	
	担当する部署		
	臨床研修に関する事務担当者		Ι.
	専従者		<u> </u> ^
	専任者		<u> </u> ^
	兼務者		人

2-5-6	指導医不在時の責任体制		
	1)確立している		
	2)確立していない		1)~2)の中から番号を選んでください
2-5-7	研修医の精神面に関するサポート体制		
	1)確立している		
	2)確立していない		1)~2)の中から番号を選んでください
2-5-8	メンター制度		
	1)確立している		
	2)確立していない		1)~2)の中から番号を選んでください
2-6	研修医の診療行為を確認する体制		
2-6-1	診療行為を確認する仕組み		
	1)確立している		
	2)確立していない		1)~2)の中から番号を選んでください
2-6-2	看護師等への指示を確認する仕組み		
	1)確立している		
	2)確立していない		1)~2)の中から番号を選んでください
2-6-3	研修医による診療録の記載を指導医が確認	型する仕組	組み
	1)確立している		
	2)確立していない		1)~2)の中から番号を選んでください
2-6-4	研修医による病歴要約の作成を指導医が研	在認する(	土組み
	1)確立している		
	2)確立していない		1)~2)の中から番号を選んでください
2-7	研修医の参加する委員会	↓該当3	するものすべてにチェックしてください
			a)研修管理委員会
			b)医療安全管理に関する委員会等
			c)医療関連感染に関する委員会等
			d)診療情報管理委員会等
			e)(臨床)倫理委員会等
			f)その他
			$\rightarrow$

2-8 臨床研修プログラム (7つめ以降のプログラムについては、別紙を付して明記ください。)

①プログラム名称					
作成年月	月日(西暦)		(xxxx年xx月xx日)		
11,221,	研修医数		人	↓該当するものにき	チェックしてください
/ <del>- </del> #		пр	啦点	プログラム責任者講習会	指導医講習会
体制	IJ	氏名	職名	受講済 受講年西暦	受講済 臨床7年以上
プログラム	<b>」責任者</b>				
	ラム責任者				
	ラム責任者				
	ラム責任者				
②プログラム名称	ノム貝に石				
作成年月	月日(西暦)		(xxxx年xx月xx日)		エー・・・カレ・ナノナジナリン
	研修医数		Λ	プログラム責任者講習会	チェックしてください 指導医講習会
体制	IJ	氏名	職名		受講済 臨床7年以上
プログラム	、青红去			文冊// 本語 1 日本	文冊//
	ラム責任者				
	ラム責任者				
	ラム責任者				
③プログラム名称					
作成年月	月日(西暦)		(xxxx年xx月xx日)		
	研修医数		人		チェックしてください
体制	1	氏名	職名	プログラム責任者講習会	71 77 117
			19% 🗀	受講済 受講年西暦	受講済 臨床7年以上
	△責任者				
副プログ <sup>:</sup>	ラム責任者				
副プログ <sup>:</sup>	ラム責任者				
	ラム責任者				
					·
④プログラム名称			(>>>>年>>日		
④プログラム名称	月日(西暦)		(xxxx年xx月xx日)	↓該当するものに	チェックしてください
④プログラム名称 作成年月	月日(西暦) 研修医数	T /2	人	↓該当するものに言	チェックしてください 指導医講習会
④プログラム名称	月日(西暦) 研修医数	氏名	(xxxx年xx月xx日) 人 職名		指導医講習会
④プログラム名称 作成年) 体制	月日(西暦) 研修医数 川	氏名	人	プログラム責任者講習会	指導医講習会
<ul><li>④プログラム名称 作成年月</li><li>体制</li></ul>	月日(西暦) 研修医数 川 本責任者	氏名	人	プログラム責任者講習会	指導医講習会
④プログラム名称 作成年月 体制 プログラム 副プログ	月日(西暦) 研修医数 リ よ責任者 ラム責任者	氏名	人	プログラム責任者講習会	指導医講習会
<ul><li>④プログラム名称 作成年月</li><li>体制</li><li>プログラム 副プログラム 副プログライン</li><li>副プログライン</li></ul>	月日(西暦) 研修医数 リ ・ 責任者 ラム責任者 ラム責任者	氏名	人	プログラム責任者講習会	指導医講習会
<ul> <li>④プログラム名称 作成年月</li> <li>体制</li> <li>一プログラム 副プログ・ 副プログ・ 副プログ・ 副プログ・ 副プログ・</li> </ul>	月日(西暦) 研修医数 リ よ責任者 ラム責任者	氏名	人	プログラム責任者講習会	指導医講習会
<ul> <li>④プログラム名称 作成年月</li> <li>体制</li> <li>プログラム 副プログラム名称</li> </ul>	日(西暦) 一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一	氏名	人 職名	プログラム責任者講習会	指導医講習会
<ul> <li>④プログラム名称 作成年月</li> <li>体制</li> <li>プログラム 副プログラム名称</li> </ul>	日日(西暦) 一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	氏名	人	プログラム責任者講習会受講済 受講年西暦	指導医講習会 受講済 臨床7年以上
<ul> <li>④プログラム名称 作成年月</li> <li>体制</li> <li>プログラム 副プログラム名称</li> </ul>	日(西暦) 一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一	氏名	人 職名	プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦	指導医講習会 受講済 臨床7年以上 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
<ul> <li>④プログラム名称 作成年月</li> <li>体制</li> <li>プログラム 副プログラム名称</li> </ul>	日のでは、日のでは、日のでは、日のでは、日のでは、日のでは、日のでは、日のでは、	氏名	人 職名	プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦	指導医講習会 受講済 臨床7年以上
<ul> <li>④プログラム名称 作成年月</li> <li>体制</li> <li>一プログラム 副プログ・ 副プログ・ 副プログ・</li> <li>⑤プログラム名称 作成年月</li> <li>体制</li> </ul>	日のでは、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切		大 職名 (xxxx年xx月xx日) 人	プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦	指導医講習会 受講済 臨床7年以上
<ul> <li>④プログラム名称 作成年月</li> <li>体制</li> <li>プログラム 副プログラム名称 作成年月</li> <li>「サービー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	日の個別では、日のの例のでは、日ののののでは、日のののでは、日のののでは、日のののでは、日のののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日のでは、日		大 職名 (xxxx年xx月xx日) 人	プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦	指導医講習会 受講済 臨床7年以上
<ul> <li>④プログラム名称 作成年月</li> <li>体制</li> <li>プログラム 副プログラム名称 作成年月</li> <li>体制</li> </ul>	日の個別では、一個の個別では、一個の個別では、「一個の個別では、「一個の個別では、「一個の個別では、「一個の例では、「」」は、「一個の例では、「」」は、「一個の例では、「一個の例では、「一個の例では、「一個の例では、「一個の例では、「一個の例では、「一個の例では、「」」は、「一個の例では、「一個の例では、「」」は、「一個の例では、「」」は、「一個の例では、「一個の例では、「」」は、「一個の例では、「」」は、「一個の例では、「」」は、「一個の例では、「」」は、「一個の例では、「」」は、「一個のでは、「」」は、「一個のでは、」」は、「一個のでは、「」」は、「」」は、「一個のでは、「」」は、「一個のでは、「」」は、「一個のでは、「」」は、「一個のでは、「」」は、「一個のでは、「」」は、「」」は、「一個のでは、「」」は、「」」は、「一個のでは、「」」は、「」」は、「一個のでは、「」」は、「一個のでは、「」」は、「一個のでは、「」」は、「」」は、「」」は、「」」は、「」」は、「」」は、「」」は、「」		大 職名 (xxxx年xx月xx日) 人	プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦	指導医講習会 受講済 臨床7年以上
(4)プログラム名称 作成年月 本 体 プログラム 副プログ・ 副プログ・ コアログ・ コアログ・ 本 体 体 は は は は は は は は は は は は は は は は は	日 日 日 日 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一		大 職名 (xxxx年xx月xx日) 人	プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦	指導医講習会 受講済 臨床7年以上
<ul> <li>④プログラム名称 作成年月</li> <li>体制</li> <li>プログラム 副プログラム名称 作成年月</li> <li>⑤プログラム名称 作成年月</li> <li>本制 プログラム 副プログラム 副プログラム 副プログラム</li> </ul>	日の個別では、一個の個別では、一個の個別では、「一個の個別では、「一個の個別では、「一個の個別では、「一個の例では、「」」は、「一個の例では、「」」は、「一個の例では、「一個の例では、「一個の例では、「一個の例では、「一個の例では、「一個の例では、「一個の例では、「」」は、「一個の例では、「一個の例では、「」」は、「一個の例では、「」」は、「一個の例では、「一個の例では、「」」は、「一個の例では、「」」は、「一個の例では、「」」は、「一個の例では、「」」は、「一個の例では、「」」は、「一個のでは、「」」は、「一個のでは、」」は、「一個のでは、「」」は、「」」は、「一個のでは、「」」は、「一個のでは、「」」は、「一個のでは、「」」は、「一個のでは、「」」は、「一個のでは、「」」は、「」」は、「一個のでは、「」」は、「」」は、「一個のでは、「」」は、「」」は、「一個のでは、「」」は、「一個のでは、「」」は、「一個のでは、「」」は、「」」は、「」」は、「」」は、「」」は、「」」は、「」」は、「」		大 職名 (xxxx年xx月xx日) 人	プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦	指導医講習会 受講済 臨床7年以上
(4)プログラム名称 作成年月 本 体 プログラム 副プログ・ 副プログ・ コアログ・ コアログ・ 本 体 体 は は は は は は は は は は は は は は は は は	日 日 日 日 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一		大 職名 (xxxx年xx月xx日) 人	プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦	指導医講習会 受講済 臨床7年以上
<ul> <li>④プログラム名称 作成年 月</li></ul>	Total Part		大 職名 (xxxx年xx月xx日) 人	プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦 → 該当するものにご プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦	指導医講習会 受講済 臨床7年以上 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
<ul> <li>④プログラム名称 作成年 月</li></ul>	日 (西暦) 日 (西暦) 日 (西暦) 月 (西暦) 日 (古) 日 (古)		大 職名 (xxxx年xx月xx日) 大 職名	プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦 → 該当するものにき プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦	指導医講習会 受講済   <sup>臨床7年以上</sup>
④プログラム名称 作成年月 本 中グログログロックの 副プログラム名称 作成年月 のプログラム名称 体 中グログロックの 副プログラム名称 体 のプログラム名称 作成年月       ⑥プログラム名称 作成年月	Total	氏名	大 職名 (xxxx年xx月xx日) 大 職名	プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦  → 該当するものに プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦  → 該当するものに プログラム責任者講習会	指導医講習会 受講済 臨床7年以上  チェックしてください 指導医講習会 受講済 臨床7年以上  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
④プログラム名称 作成年月         本 プログログ 副プログラム名 作成年月         ⑤プログラム名称 作成年月         ⑥プログラム名称 作成年月         ⑥プログラム名称 作成年月	Total		大 職名 (xxxx年xx月xx日) 大 職名	プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦 → 該当するものにき プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦	指導医講習会 受講済 臨床7年以上  チェックしてください 指導医講習会 受講済 臨床7年以上  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
④プログラム名称 作成年月 本 中グログログロックの 副プログラム名称 作成年月 のプログラム名称 体 中グログロックの 副プログラム名称 体 のプログラム名称 作成年月       ⑥プログラム名称 作成年月	Total	氏名	大 職名 (xxxx年xx月xx日) 大 職名	プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦  → 該当するものに プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦  → 該当するものに プログラム責任者講習会	指導医講習会 受講済 臨床7年以上  チェックしてください 指導医講習会 受講済 臨床7年以上  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
<ul> <li>④プログラム名称 作成年 月</li></ul>	Total	氏名	大 職名 (xxxx年xx月xx日) 大 職名	プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦  → 該当するものに プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦  → 該当するものに プログラム責任者講習会	指導医講習会 受講済 臨床7年以上  チェックしてください 指導医講習会 受講済 臨床7年以上  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(4)プログラム名称 作成年月 本 一プログラグー 副副プロログランプログラム名作成年月 「クロプログラム名作成年月 日プログラム名作成年月 「ロプログラークグラークグラークグラークグラークグラム名作成年月 日プログラークグラークグラークグラークグラークグラークグラークグラークグラークグラーク	Total	氏名	大 職名 (xxxx年xx月xx日) 大 職名	プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦  → 該当するものに プログラム責任者講習会 受講済 受講年西暦  → 該当するものに プログラム責任者講習会	指導医講習会 受講済 臨床7年以上  チェックしてください 指導医講習会 受講済 臨床7年以上  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

2-9	臨床研修プログラム連携施設											
	協力型图	<u>品床研修</u>	病院•臨』	<del></del>	力施設と	の連携						
	<u>1)有</u> 2)無						1)~2)の中から番号を選んでください					
	※1)の場合、連携施設数						施設				<u>.                                      </u>	
2-9-2	2 主な臨床研修プログラム連携施設(研修医							<b>・施設か</b> に			''	n det
	病	院∙施設	名		道府県 四村	病床数	主な研	修分野		ト・休日 の実績	研修	医数 直近の一時点
1				- 16/2	: #J 4.J				刀惻	ル天根	叶十戊	点近00 时点
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
0.10	で マカル	タフ <b>レ</b> ご:	55	- τπ /⁄z +	1980年8	B	°- u (	目上开版	下のゼロ	±ミをぃ~º:	- <i> 1</i> )	
2-10 1年次		<u>多人ケンニ</u> 5月	ュール: 臨 6月	床	明间2年間 8月	<u>旬のスケン</u> 9月	ジュール ( 10月	最も研修 11月	<u>医の採用</u> 12月	が多いフ 1月	ロクラム) 2月	3月
週数	.,,,	37,1	37,1	, , ,	37,1	371	. 571	, ,	/ 1	.,,,	-/1	37,1
研修分野												
備考												
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
週数												
研修分野												
診 療 科												
備考												
	*「研修分	·野」の回行 救急	答は以下! 外科	リストから	選択しご回	回答ください 特神科	ハ。 地域医療	選切心攸	選択	1		
							地域医療 Lおよびそ			J		
	公表URL	,,,,	, r <u>c 1160</u> .	<u> </u>	ノ <u> </u>	1 10 , UN	-0200.	~/ IX = . \		の頁:		
	A 1X UNL									₩ 17.		

2-11 オリエンテーション(入職時説明会・入職者研修など)

11-1 オリエンテーションの実施	
1)実施している	1、0、0.カムミ亜日大温ノマ/がよい
2)実施していない	1)~2)の中から番号を選んでください
※1)の場合、日数	
	※入職時に概論を明示し、研修期間内に達成する場合を含む 
1)臨床研修制度・プログラムの説明	理念
	到達目標 
	<mark></mark> 方略
	<mark></mark> 評価
	修了基準
	<mark></mark> 研修管理委員会
	メンター制度
2)医療倫理	人間の尊厳
	守秘義務
	倫理的ジレンマ
	利益相反
	ハラスメント
	不法行為の防止
	診療録(カルテ)記載
	保険診療
	診断書作成
	採血・注射
	皮膚縫合
	及清候日 BLS・ALS
	救急当直
, p + 1 o - > - L	各種医療機器の取り扱い
4) 患者とのコミュニケーション	服装
	接遇
	インフォームド・コンセント
	困難な患者への対応
5)医療安全管理	インシデント・アクシデント
	医療過誤
	<mark></mark> 院内感染
6) 多職種連携・チーム医療	院内各部門に関する説明や注意喚起
	体験研修
	多職種合同での演習
	救急車同乗体験
7)地域連携	地域包括ケアや連携システムの説明
	近隣施設の見学
8)自己研鑽	図書館(電子ジャーナル)
	学習方法
	文献検索
	EBM
9)その他	

医師数および患者数(歯科を除く) 研修分野別医師数(直近の一時点) 3 3-1

3-1	19 119 73 12 17	別医師数(但近の一時)	医師数						
研修	· ·分野			常勤			非常勤	12.6	診療
.,,,,,				うち 指導医	うち 研修医		うち 指導医	うち 研修医	実日数
総合診療	———— 科			旧守区	別沙区		旧守区	明沙区	大口奴
<u>内科</u>	1 1								
<u>内科①</u>									
<u></u>									
<u>内科③</u> 内科④									
内科•他									
外科							-		
外科①									
外科②									
外科・他							-		
小児科									
産婦人科									
精神科									
救急部門									
地域医療			/	/	/			/	
麻酔科									
その他※									
	総数								
	*院外の連 *医師数に*「総数 外 *「研修分型 *「内科①」	: 常勤換算してご記入くだ 携施設で研修中、産休中 ついて0人の場合は、必す 来診療実日数」: 病院とし 別にご記入の内容は「11. から「内科・他」、「外科① 募集定員が20人以上の基 なります。	、育児休田 『0』をご言 での年間 マトリック。 」から「外科	己入下さい 外来診療 ス票」に相 斗・他」は	、。 実施日をi 関します。 それぞれ耳	記入してぐ	ください。 ありません	0	
<b>⇒</b> ※その	他の内容								
3-2	医療法に	よる標準員数							
	医師:標準				人				
3-3	患者数								
	年間外来		延患者			人			
			新患			人			
	年間入院	 患者数	延患者			人			
			新入院			人			
			退院			ĺ,			
3-4	紹介患者	<b>₩</b>	쓰인			1/\			
		<u>~</u> らの紹介患者			件/年		紹介率		%
		<u>の紹介忠占</u> の紹介患者			件/年				%
		· · 마다기 心 다			<u> </u>		<u>~_ тил Т</u>		1,0

# 3-5 ICD-10による疾患別患者数(人/年)

3-5-1

集計期間	年(西暦)		月から連続した12ヶ月
3-5-2		-	

3-5-2					
		救急外来・		救急外来•	
患者数	入院患者	時間外で	救急車で	時間外で	救急車で
		来院	来院	来院後入院	来院後入院
A00-B99					
感染症及び寄生虫症					
C00-D48					
新生物<腫瘍>					
D50-D89				-	
血液及び造血器の疾患並びに免疫機能の障害					
E00-E90					
内分泌、栄養及び代謝疾患  F00-F99					
精神及び行動の障害					
G00-G99					
神経系の疾患					
H00-H59					
眼及び附属器の疾患					
H60-H95					
耳及び乳様突起の疾患					
100-199					
循環器系の疾患					
J00-J99					
呼吸器系の疾患					
K00-K93					
消化器系の疾患					
L00-L99					
皮膚及び皮下組織の疾患					
及胃及び及下組織の疾患					
筋骨格系及び結合組織の疾患					
N00-N99					
腎尿路生殖器系の疾患					
000-099					
妊娠、分娩及び産じょく<褥>					
P00-P96					
周産期に発生した病態					
Q00-Q99					
先天奇形、変形及び染色体異常					
R00-R99					
症状、兆候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの					
S00-T98					
損傷、中毒及びその他の外因の影響					
V00-Y98					
疾病及び死亡の外因					
スパス O・元 E O ファム Z00-Z99					
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用					
世界状態に影音を及ばり安固及び保健リーに入り利用 U00-U99					
特殊目的コード利用					
全体					
		[A]	[B]	[C]	(D)

### 3-5-3

_0 0 0		
1)救急車来院患者の割合	B/A	%
2)ウォークイン来院の患者数	A-B	人
3)救急車で来院後の入院患者の割合	D/B	%
4)ウォークイン来院後の入院患者の割合	(C-D)/(A-B)	%

### 4 職員の状況

4-1 職員数:直近の一時点の人数をご記入ください

戦員数: 直近の一時点の人数を	総数	常勤	非常勤	
	<u> </u>	小心 女人	市刲	か 市 封
	(天坦)吃产级除2左七十十.7.5在			
	(再掲)臨床経験7年を有する医師			
	(再掲)うち指導医※1			
	(再掲)研修医			
	(再掲)専攻医 <sup>※2</sup>			
	(再掲)病理医			
	(再掲)放射科医			
	(再掲)麻酔医			
	(再掲)精神保健指定医			
歯科医師				
看護部門	全体 <sup>※3</sup>			
	(再掲)看護師			
	(再掲)准看護師			
	(再掲)看護補助者			
放射線技師				
検査技師				
	(再掲)細胞検査士			
リハビリテーション	理学療法士(PT)			
	作業療法士(OT)			
	言語聴覚士(ST)			
	その他     ※職種1			
	医療ソーシャルワーカー(MSW)			
	精神保健福祉士(PSW)			
	臨床心理士(CP)			
	その他 ※職種2			
管理栄養士·栄養士				
診療情報管理士				
臨床工学技士				
その他の医療技術員	※職種3			
事務部門				
その他	※職種4			
4				

<sup>\*「</sup>非常勤」:常勤換算してご記入ください。

- \*職員数について0人の場合は、必ず『0』をご記入下さい。
- ※ 指導医講習会を受講し、指導医として標榜している医師のみご記入ください。
- \*\*2 臨床研修修了後の研修課程(専門研修)にいる医師: =後期研修、専修医、専門研修医、レジデントなど。
- ※3「看護部門 全体」の職員数の記入漏れにご注意下さい。

⇒※職種1(	
※職種2(	)
※職種3(	)
※職種4 [	

# 4-2 専門医数(実人数):直近の一時点の人数をご記入ください

<b>有自己从《天代教》:但是第一种派的代数已</b>		
研修分野	常勤	非常勤
1)総合診療専門医		
2)内科専門医		
3)小児科専門医		
4)皮膚科専門医		
5)精神科専門医		
6)外科専門医		
7)整形外科専門医		
8) 産婦人科専門医		
9)眼科専門医		
10)耳鼻咽喉科専門医		
11)泌尿器科専門医		
12)脳神経外科専門医		
13)放射線科専門医		
14)麻酔科専門医		
15)病理専門医		
16)臨床検査専門医		
17)救急科専門医		
18)形成外科専門医		
19)リハビリテーション科専門医		
総数		

\*1人につき、主な1つの専門資格を計上してください(認定医含まない)。

\*0人の場合は必ず『0』をご記入下さい。

5	労働時間	の状況						
5-1	週休2日制	別の実施状況						
5-1-1	週休	病院全体の主体制		4週		休		
		 医師		4週		休		
5-1-2	病院として	 この年間休日数				 		
5-2		、当たり平均年間総労働	時間およ	び有給は	大暇取得:		ı 膱昌のみ	)
<u> </u>	<del></del>			<u>、 ()</u> 日			<u>以又 5757</u> 段取得率(	
	医師全体		1 20 7 101/1		時間		K47 10 T (	<del>半十及/</del> %
	스마포까	研修医			時間			%
		指導医			時間			%
	医師以外	[개주스			時間			%
5-3	<u>医師以外</u> 研修医の	<b>数字</b>			1寸 1日			70
						. 0 4 11 + 11 11 +	=7 (/5) 0 4	
5-3-1	<u>勤務時間</u>		T 1/47 D+ 887	~ *^*\		*24時間表	記(例:8:1	5~17:45)
5-3-2	半均病院	滞在時間(労働時間、研		1	1 312 5 1			
	W 61 - L 00	1週間			- 人当た「			
5-3-3	労働時間	の管理(毎日の出勤・退	勤等の名					
		1)有		1)~2) Ø	中から番	号を選んで	ごください	
		2)無						
		※1)打刻の方法						
5-3-4	時間外労	働についての労使協定	(36協定)	)				
		<u>1)有</u>		1) <b>~</b> 2)の	中から番	号を選んで	ごください	
		2)無						
		※1)の場合、特別条項	の締結					
		1)有		1) <b>~</b> 2)の	中から番	号を選んで	ごください	
		2)無						
5-3-5	時間外勤	務(時間外手当てを給付	けするもの	)				
		1)有		1)~2) の	中から番	号を選んで	ごください	
		2)無						
5-3-6	時間外労	働時間(医師一人当たり	)の平均)	)				
				時間				
		年間		時間				
5-3-7	時間外労	動時間(研修医一人当						
		月		時間				
		年間		時間				
5-3-8	当直回数	(一人当たりの平均)						
		1年次		回/月				
		2年次		回/月				
5-3-9	勤務間イ	<u></u> ンターバル制度						
				1)~2) Ø	中から番	号を選んで	ぐください	
		2)無		.,,,	1 70 JH	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	. 1720	
		<u>-7 / M</u> ※1)の場合		時間				
		補足説明等		נאוניאן				
5-3-10	 休暇			るものすん	ベナーエー	whl T/	たさい	
J J-10	小小红		↓ ix ∃ 9		へ 有給 ⇒		<u> 日</u>	
					<u>有品 →</u> 有給 ⇒		日	
				3)夏季			<u> </u>	
				3) 复学 4) 年末年	<b>=</b> ₩			
				りての他	⇒内容:			

6 研修医の状況と環境整備状況

6-1 研修医の募集・採用

6-1-1	研修医の募集数・採用数								
		募集数	採用数	〔内訳〕					
				マッチング	公募	その他			
	1年次								
	2年次								
6-1-2	研修医の公募に関する規程(	採用人数、	応募要項	、試験期日、試験要	[項]				
	1)有		1)~2)の中	ー から番号を選んでく	ださい				
	2)無								
6-1-3	研修プログラム等の公表	↓該当する		こにチェックしてくださ	۸,۱				
			研修プログ	グラムの名称					
			研修概要	(理念、特徴)					
			研修分野	ごとの概要(テーマ	、到達目標	、方略、評	価)		
			協力施設	名(研修内容、期間	])				
			研修医の	募集定員、募集おる	よび採用方法	 法			
			研修規程	(処遇含)					
			年次報告	等の様式A-10(別	紙1から5の	 添付)			
			その他→						
6-1-4				 床研修マッチング					
	33 2623 74		2)公募	***************************************					
			3)その他	<b>→</b>					
6-1-5			1)履歴書 2)卒業(見込み)証明書						
	心分心女自然								
			3)成績証明書						
			4)健康診						
			5)その他	<b>→</b>					
6-1-6	選考方法		1)面接						
			2)筆記試						
			3)その他	$\rightarrow$					
6-1-7	試験委員		医師						
			看護師						
			薬剤師						
			臨床検査技師 <b>(2017</b> )						
			事務職員						
			その他→						
6-1-8	研修医の募集および採用の計	画、評価							
	2年以上の先を計画した中長期	朗計画の明	文化						
	1)有		1)~2)の中	から番号を選んでく	ださい				
	2)無								
6-1-9	研修医数が研修体制に見合っ	たものか	を評価する	仕組み					
	1)有		1)~2)の中	から番号を選んでく	ださい				
	2)無								
6-1-10	評価結果を見直す仕組み								
	1)有		1)~2)の中	つから番号を選んでく	ださい				
	2)無								

# 6-2 臨床研修に関する主な規程

6-2-1	研修医の研修規程	
_	1)有	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無	1) L/07   10 OB G C 20 C MCC 0
	研修医の位置付け・処遇に関する規	<mark></mark> 程
	1)有	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無	1) **2) の子がら田うと送がていた。
	1)有	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無	1)~2)の中から宙方で迷んでください。
	<u>- 27 無</u> 研修医が患者を担当する場合の役害	<u> </u>   の明文化
	1)有	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無	1)~2)の中から角方を選んで、たさい
	 研修医が単独で行える業務の明示	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	1)有	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無	= 1 o m = \
	研修医の名札の着用(研修医である	
	1)有	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無	
6-2-2	研修医への採用辞令(研修証明書)3	-
	1)有	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無	
	辞令の記載事項 ↓該当	するものすべてにチェックしてください
		病院名
		研修期間
		プログラム名
6-3	研修実務に関する規程	
6-3-1	病棟における研修実務規程	
0 3 1	1)有	ハーのの中から来日も'弱! ズノゼナル
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください
6-3-2	 手術室における研修実務規程	
0-3 2	1)有	ハーののようで、エロナがは、ベノギン・ハー
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください
6-3-3		
0-3-3	救急室における研修実務規程	ハーハのナムンエロナロノマノバナル
	<u>1)有</u>	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無	
6-3-4	一般外来における研修実務規程	
	<u>1)有</u>	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無	
6-3-5	当直研修等における研修実務規程(	
	1)有	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無	
	診療責任、指導体制の明文化	
	1)有	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無	
		-ワークになっていないことを確認する仕組み
	1)有	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無	
	当直回数の明記	
	1)有	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無	
		巨次 回/月、 2年次 回/月
6-3-6	研修の実務規程を病院群間で調整し	
	1)有	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無	1/ 2/以下がり用うと医がていたです。

### 6-4 研修記録

<u> </u>	りにうれて			
6-4-1	研修医の研修記録保管規程			
	1)有		1)~2)の中から番号を	選んでください
	2)無			
	保管期間		•	
	1)永久		1)~2)の中から番号を	選んでください
	2)永久でない			
	※2)の場合		年	
	保存方法(主な体制)			
	1)電子媒体		1)~2)の中から番号を	選んでください
	2)文書			
6-4-2	研修医手帳の活用			
	1)有		1)~2)の中から番号を	選んでください
	2)無			
6-4-3	記録ツール	↓該当する	るものすべてにチェックし	してください
			1)PG-EPOCを活用	している
			2) 自院で開発した独	自のシステムを利用している
			3)その他→	

# 6-5 臨床研修修了証

6-5-1	臨床研修修了証への記載内容	容	
		↓該当する	るものすべてにチェックしてください
			氏名
			医籍登録番号
			生年月日
			プログラム名称
			研修期間(開始・修了年月日)
			研修を行った全施設名

# 6-6 臨床研修修了後

フォロー体制	↓該当するものすべてにチェックしてください
	専門研修の情報提供や紹介をする仕組みがある
	正規の職員として採用する仕組みがある
	定期的に医師の就職先を確認する仕組みがある
	同窓会等の組織が確立している

# 6-7 研修医の健康管理

6-7-1	社会保険							
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください					
	2)無							
6-7-2	医療賠償責任保険の適用	•						
	1)病院において加入		1)~3) $\sigma$	)中から番号を				
	2)個人加入		,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	т т э д э с	22.0 4 1/26			
	3)無							
6-7-3	健康診断(労働安全衛生法に	基づく各種	 ■健康診	断)				
	1)行っている				 E選んでください			
	2)行っていない		1/ 2/03	/   N り田・J C	22.0 € 1/2€0			
	※1)の場合⇒		回/年	— 受診率	%			
6-7-4	ストレスチェック		四/ 干	又的十	70			
	1)行っている		1)~2) (7	一 かん来早を	 E選んでください			
	2)行っていない		1) 2) 0	イナル・り田って	医とうとくだらい			
6-7-5	予防接種	該当する	L S±.のすべ	くてにチェック	してください			
0 / 3	17 以 (注	<b>▼ ⋈ □ ϶ 7</b> 0	1)麻疹		C (1260.			
			2) ムン					
			3)水痘					
			4)破傷/					
			5)B型肝炎					
			7ルエンザ					
		<del></del>	7)その(	也				
6-7-6	喫煙している研修医の禁煙教	育	1					
	1)行っている		1)~2)の中から番号を選んでください					
	2)行っていない	病院職員の喫煙				%		
6-7-7	健康管理の対策	↓該当する	_	ドてにチェック				
					ての対応規程がある			
					ついての対応規程が	•		
			健診を受診しない研修医への対策がある					
			病院滞在時間が長い研修医についての指導がある					
			健康を	守るための支	で援や相談窓口がある。	る		
6-7-8	産業医へ健康相談ができる体	制						
	1)有		1)~2) Ø	中から番号を	を選んでください			
	2)無							
6-7-9	ライフイベントやハラスメント等	について	相談でき	る窓口				
	1)有		1)~2) Ø	中から番号を	と選んでください			
	2)無							
	※1)の場合							
	担当する部署・職種							
6-8	研修医の給与・手当て					<u>,                                    </u>		
6-8-1	給与							
	1年次			円/月				
	2年次			円/月				
6-8-2	諸手当て	↓該当する	るものすべ	くてにチェック	してください			
			1) 当直					
			2)時間					
			3)賞与					
I				и <u></u>				
			14) <b>て</b> ())1	TI 국사주				
			4) ての1	也 ⇒内容				

### 6-9 図書室設備・機能

6-9-1	図書室の広さ			m <sup>2</sup>			
	利用可能時間						
	1)24時間		1)~2)の中	ロから番号を	と選んでください		
	2) 定時						
	※2)の場合⇒		~		*24時間表記		
6-9-2	専任職員		人				
6-9-3	医学用図書			_			
	国内図書			₩			
	国外図書			<b>m</b>			
6-9-4	医学雑誌(タイトル)						
	国内雑誌			₩			
	国外雑誌			₩			
6-9-5	Web上の文献データベースの何	使用環境					
	1)有	1)~2)の中から番号を選んでください					
	2)無						
	※1)の場合、主な臨床	支援ツール					
		↓該当する	るものすべて	こにチェック	してください		
		a)医学中央雑誌Web版					
		b)メディカルオンライン					
		c) UpToDate					
	その他	<u></u>					
6-9-6	文献の取り寄せ(紙媒体・pdf)	のサポー	<u>卜</u> 体制				
	1)有		1)~2)の中	中から番号を	生選んでください		
	2)無						
	※1)の場合、研修	多医の費用	負担(1文	:献あたり)		円	

### 6-10 研修機器

0-10	<b>听</b> 修储备						
6-10-1	医学教育用シミュレーターの整	整備体制	↓該当するものすべて	にチェック	してください		
	1)心肺蘇生シミュレーター		自院で整備		院外の設備を利用		
	2)挿管練習モデル		自院で整備		院外の設備を利用		
	3)AEDトレーナー		自院で整備		院外の設備を利用		
	4)縫合		自院で整備		院外の設備を利用		
	5)採血		自院で整備		院外の設備を利用		
	6)静注		自院で整備		院外の設備を利用		
	7) 中心静脈カテーテル挿入		自院で整備		院外の設備を利用		
	8)心音·呼吸音		自院で整備		院外の設備を利用		
	9)乳房触診		自院で整備		院外の設備を利用		
	10)婦人科診察		自院で整備		院外の設備を利用		
	11)直腸診		自院で整備		院外の設備を利用		
	12)眼底		自院で整備		院外の設備を利用		
	13)耳		自院で整備		院外の設備を利用		
6-10-2	スキルスラボの設備						
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください				
	2)無						
		7 = 7 = 7 = 7 = 3 = 3 =					

6-10-3	使用に関する規程							
	1)有		1)~2)の中	から番号を	と選んでくだ	さい		
	2)無							
	使用者名簿・台帳等		•					
	1)有		1)~2)の中	から番号を	上選んでくだ	さい		
	2)無		, =, 1, 1					
6-10-4	使用の利便性(自院のシミュレ	/ <b>ー</b> ターに <sup>*</sup>	ついて)					
	1)いつでも利用可			から番号を	上選んでくだ	さい		
	2) 定時のみ利用可		17 07 07	<i>ж</i>	2,22,0 € 172			
	3) その他							
	<u>●/(・・・)</u> 使用可能時間⇒		~		※24時間	集記		
	※3)の内容⇒				27,5 4 ki libli	X III		
6-10-5	保守・点検							
0 10 0	1)整備している		1)~2) のは	から悉号を	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>オ</b> ロ		
	2)整備していない		1/ 2/07	· /2 · /2 · /3 · /2 · /3 · /2 · /3 · /2 · /3 · /3	<u> </u>			
6-10-6	医学教育用ビデオ等	上転出す	L るものすべ	アにエェッバ	カー アノださ!	\		
0 10 0	E13/A/11C73 (	↓ is = 9	医学教育			<i>,</i>		
			コピー機	/ 10 / /1 -	·1			
				プレゼンテ·	――――	 哭		
6-10-7	 研修機器∙教材費		127102	,,,,	ノコンが	пп		
0 10 7	研修機器・教材費の総額(概算	<b></b>				円(年)		
	総費用に占める割合	+/				%(年)		
	心臭川に口びつむ口					70 ( <del>1</del> )		
6-11	研修設備1	上該当する	るものすべて	ニチェック	てください			
0 11	비 IS IX II用 I	<b>▼</b> 8 = 7 °			0 ( (/200)			
			1)カンファ	レノ人至				
			2)剖検室					
			3)その他					
6-12	研修設備2	↓該当する	るものすべて	にチェック	してください			
	1)宿舎		男性専用		女性専用		共用	
	2)研修医室		男性専用		女性専用		共用	
	3)個室		男性専用		女性専用		共用	
	4) ロッカー		男性専用		女性専用		共用	
	5) デスク		男性専用		女性専用		共用	
	6)休憩室・仮眠室		男性専用		女性専用		共用	
	7)その他(※)		男性専用		女性専用		共用	
			<b>77.</b> — 37.13			<u> </u>	V	
	⇒その他の内容※(						)	
6-13	研修設備3	↓該当する	るものすべて	にチェック	してください			
			1)時間外	でも食事だ	ができる設備	 備		
			2)遠方の	協力型施	設で研修す	る場合の行	 官舎	
			3)夜間呼					
			4) その他					
			. ,					

# 6-14 外部への研修活動

6-14-1	学会・研究会等への参加	
	1)可	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)不可	
6-14-2	参加費用の支援体制	
	1)有	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無	

### 6-15 Web環境の設備

0 10	VVCDJR-元 VJ DX I/HI	
6-15-1	インターネット利用環境の整備	— 開
		↓該当するものすべてにチェックしてください
		1)図書室
		2) 医局
		3)研修医室
		4)病棟
		5) その他
6-15-2	Web会議の体制(遠隔拠点と	インターネットを通じて映像・音・資料の共有ができる体制)
	1)有	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無	
6-15-3	Web会議室 • 個室	↓該当するものすべてにチェックしてください
		1)会議室
		2)個室(外部の会議に参加する際に使用できるもの)
		 →個室がある場合 室

7	患者安全・医療安全管理の状況						
7-1	安全管理に関する委員会						
7-1-1	安全管理に関する委員	会					
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください				
	2)無		17 27 00 1	<i>,</i> , ода оск	2.0 ( 1,200		
7-1-2	組織の権限に関する規	程	· ·				
' -	1)有		1)~2) の由	 から番号を選	足してノゼキロ	\	
	2)無		1)~2)0)中	かり留方では	性心 じください	, 1	
7-1-3	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
/ 1 3	1)有		4) 0) 0 +	/. > = D + 2	ロノーノは上		
			1)~2)0)中	から番号を選	匿んでくたさい	, \	
	2)無						
	※1)と回答した場合		=1 .u. 1 = 1	- 1 2 -1 -		101.	
	安全管理部門の役割		該当するもの				
			安全管理委	き 員会の開催	催記録(出席	<b>括者、資料、</b> 語	議事録)の作成と保管
			安全管理に	こ関するマニ	ニュアルのイ	作成と活用	
			事故等に関		緑や看護記	録等への記	
				<u>への対応σ</u>			2 434 44 km mm - 3 m (1
						-	
			事故等の	原因究明の	実施の確認	と指導	
7-1-4	安全管理者:人						ı
			医師	歯科医師	看護師	薬剤師	
	専従者						
	専任者(業務割合を換	算)					
7-1-5	事故等に関する状況の	確認体制	」と指導体制				
	1)確立している		1)~2)の中	から番号を選	異んでくださし	,۱	
	2)確立していない						
7-1-6	患者安全 医療安全管	理に関す	る職員教育	・研修の実施	施		回/年
	研修医の参加回数(一	人当たり)					回/年
7-1-7	インシデント・アクシデン	ノトレポー	 トの件数			J.	
' ' '	病院全体	<u> </u>	1 47   1 34				件/年
							件/年
		医師	- · · ·				
			うち研修医				件/年
		<u>看護師</u>					件/年
		その他					件/年
	研修医一人当たりの件	数(研修医	の関わる件数	/研修医総数)	)		件/年
	*各職種について、0件の	場合は必ず	げ『0』をご記 <i>フ</i>	し下さい。			
	*薬剤部からの処方箋の	疑義照会な	ど他部門か	らの照会を契	型機に書かれ	ι <u>るイン</u> シデン	<b>ルレポートを含む</b>
7-1-8	研修医のインシデントレ	ノポートの	提出を促す	仕組み			
	1)有		1)~2)の中	から番号を選	遅んでください	۸,	
	2)無						
-			-				
7-2	研修医の医療事故発生	上時の対応	な体制				
7-2-1	医療事故発生時の対応			<del></del>			
	1)有			から番号を選	異んでくださし	,۱	
	2)無		, =, =+	5 5			
7-2-2	医療事故に関与した職	員の心理	的支援を行	 う仕組み			
	1)有			から番号を選	異んでくださし	, \	
	2)無		-/ -/ -/	Jan 1 22			

### 7-3 患者相談窓口

7-3-1	患者相談窓口に関する	規程					
	1)有		1)~2)の中	から番号を選	選んでください		
	2)無						
7-3-2	患者相談窓口への対応	访可能時間	能時間				
	1)24時間		1)~2)の中から番号を選んでください				
	2)定時						
	※2)の場合⇒		~		*24時間表記		
7-3-3	患者・家族への明示内	容 ↓該当	iするものすべ	べてにチェック	クしてください		
			活動の趣旨	ョ(医療に関	貫する安全管理についてを含む	<u>;</u> )	
			設置場所				
			担当者				
			責任者				
			対応時間				
			休日·時間	外の対応			

7-4	医療関連感染の状況									
7-4-1	医療関連感染に関する	委員会								
	1)有		1)~2)の中から番号を選	 選んでください						
	2)無									
7-4-2	感染対策チーム(ICT)									
	1)有		1)~2)の中から番号を選	<b>選んでください</b>						
	2)無									
	感染対策チーム(ICT)	の構成(実	人数)							
	医師		人 ※⇒うち感染症専門医	EないしはICD	人					
	看護師		人 ※⇒うちICN		人					
	薬剤師		人		•					
	検査技師		人							
	その他	人								
	*ICD:ICD制度協議会から認定された感染管理医師・感染制御医師infection control doctor									
	*ICN:日本看護協会により記	忍定された感	染管理認定看護師infection	n control nurse						
7-4-3	サーベイランス									
	1)実施している		1)~2)の中から番号を選	<b>選んでください</b>						
	2)実施していない									
7-4-4	職員への予防接種									
	1)実施している		1)~2)の中から番号を選	<b>選んでください</b>						
	2)実施していない									
7-4-5	感染防止に関する教育	↑・研修の3	<b>実施</b>							
7-4-6	医療関連感染防止対策	をマニュア かんしょう	ルの作成・活用							
	1)有		1)~2)の中から番号を選	<b>選んでください</b>						
	2)無									
7-4-7	抗菌薬の適正使用を促	とす仕組み								
	1)有		1)~2)の中から番号を選	選んでください						
	2)無									

7-4-8	医療関連感染のリスク	を低減させる具体的対	対策	
7-4-9	MRSA 患者数	人	*新規患者数について、検出者数を記入ください	1
	MRSA 患者数 最近のアウトブレイクに		*新規患者数について、検出者数を記入ください	<b>\</b>
	MRSA 患者数 最近のアウトブレイクに		*新規患者数について、検出者数を記入ください	١
7-4-9 7-4-10			*新規患者数について、検出者数を記入ください	\
			*新規患者数について、検出者数を記入ください	1
			*新規患者数について、検出者数を記入ください	1
			*新規患者数について、検出者数を記入ください	\
			*新規患者数について、検出者数を記入ください	
			*新規患者数について、検出者数を記入ください	\
			*新規患者数について、検出者数を記入ください	`
			*新規患者数について、検出者数を記入ください	\
			*新規患者数について、検出者数を記入ください	`
			*新規患者数について、検出者数を記入ください	\
			*新規患者数について、検出者数を記入ください	

### 7-5 医療安全全国共同行動

貴院は医療安全全国共同行動の提唱する「医療安全全国共同行動」に登録参加し、患者安全行動 計画に取り組んでいますか 1)取り組んでいる 1)~2)の中から番号を選んでください 2)取り組んでいない ※1)の場合 ↓該当するものすべてにチェックしてください 1.患者の権利と安全確保 2.診断・治療選択における安全確保 3.確認業務の安全確保 4.診療・治療行為における安全確保 4a.医薬品使用における安全確保 4b.医療機器・医療材料使用における安全確保 4c.検査行為における安全確保 4d.侵襲的医療行為における安全確保 4e.診療用放射線使用における安全確保 5.経過観察・急変対応における安全確保 6.療養における安全確保 7.診療記録と安全確保 8.有事・医療事故発生時における安全確保

# 8 各部門の活動状況

8-1 救急医療部門

<u> </u>	1X/DED/X HPT 1										
8-1-1	<b>枚急医療体制</b> ↓該当するものすべてにチェックしてください										
			1)三次								
			2)二次(	次(毎日)							
			3)二次(								
			4) 初期								
8-1-2	時間外、および救急患者数	<u> </u>	1 / 112111								
	総数				人/年						
	(再掲)救急車搬入患者数			人/年							
	(再掲)救急入院患者数				人/年						
	(再掲)救急外来受診数				人/年						
8-1-3		診療時間	引外勤務な	k制(宝人	_						
	次心区凉的 1572163次区决定V		<del>"// 郭////////</del> 時時点		· <u>※/</u> 時時点	オンコール制	その他				
	医師	1 120	-3-3 MK	1 1330	-3-3 MK	13 2 - 72 (1)	( 0) [5				
	(再掲)研修医										
	(再掲)小児科医										
	(再掲)精神科医										
	看護師・准看護師										
	薬剤師										
	検査技師										
	放射線技師										
	事務職員										
	その他										
	*病棟の当直者など救急以外の夜間	体制は含	まないでく	ださい							
8-1-4	担当医師の体制(主な体制)										
	1)救急医療の専従医師で専従チ		· <i></i>								
	2) 救急医療の専従医師を核に各										
	3) 救急医療の専従医師を核に必		は医師の当	自直体制							
	4)必要な診療科医師の当直体制 5)内科系医師と外科系医師で日・当直体制、かつ必要診療科の医師のオンコール体制										
	5)内科系医師と外科系医師でロ	· <u>国</u> 但 1本 ī									
			1)~5)0)	中から番≠	号を選んで	ください					
8-1-5	 専任の指導医(専門医でなくても	F( ) )									
0 1 3	1)有	Δ <b>('</b> )	1)~.2) (1)	中かり来ら	 号を選んで	ノゼキロ					
	2)無		1)~2)0)	中かり留す	で選んで	1/201					
8-1-6		L 会の提供	<u> </u> #								
	1)有	Z O JE		由から悉号	号を選んで						
	2)無		1) 2)0)	干が り田っ	3 6 5E/0 C	(/200)					
8-1-7	<u></u> 専門医へのコンサルテーションの	」 )指導体制	il								
	1)有		<u> </u>	 中から番号	きを選んで	 ください					
	2)無	1	, _, .,								
8-1-8	ICU・HCUに準じた設備										
	1)有		1) <b>~</b> 2)の	中から番号	号を選んで	ください					
	2)無										
8-1-9	患者の急変への対応体制										
	1)有		1)~2)の	中から番号	号を選んで	ください					
	2)無										

# 8-2 外来部門

# 8-2-1 一般外来を行う体制と仕組み

0 2 1			
8-2-1-1	一般外来を行う体制	↓該当す	るものすべてにチェックしてください
			1) 自院で研修
			2)協力型病院・協力施設で研修
8-2-1-2	地域ニーズに基づいた外来機能	に見合うタ	- 病診∙病病連携の実施
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無		
8-2-1-3	医療器具・設備の配置と研修を指	導するス	ペース
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無		
8-2-1-4	医療安全および医療関連感染を	軽減させん	る対策
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無		
8-2-1-5	治療・検査における「説明と同意」	」の実施証	已録
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無		
8-2-1-6	研修医が初診患者および慢性疾	患の再診	患者を診察する仕組み
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無		
8-2-1-7	研修医の外来診療録の記載を指	導医が確	認する仕組み
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無		
8-2-1-8	研修医が記載した紹介状の返事 医が確認する仕組み	、他科への	のコンサルテーション、地域医療機関への紹介状を指導
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無		

# 8-2-2 臨床研修を行う分野と一般外来研修の実施 研修期間と主な指導体制(<u>※貴院で必須としている科と期間を記入してください</u>)

研修分野	研修	期間	うちー	般外来	ローテーシ	ション中の	主な体制
1)総合診療科					指導医		人
		週		週	研修医		人
2)内科					指導医		人
2)内科		週		週	研修医		人
2) M 51					指導医		人
3)外科		週		週	研修医		人
A) 拉名压床					指導医		人
4)救急医療		週			研修医		人
F \ rt = 1, ±1					指導医		人
5)麻酔科		週			研修医		人
C) (b) [E #1					指導医		人
6)小児科		週		週	研修医		人
가 소설 보지					指導医		人
7)産婦人科		週			研修医		人
0) ## <del>}</del>					指導医		人
8)精神科		週			研修医		人
a) ch TEE = A Nor Tyl					指導医		人
9)病理診断科		週			研修医		人
(a) 10 = 0 bler Tul					指導医		人
10)検査診断科		週			研修医		人
		ļ			指導医		人
11)整形外科		週			研修医		人
		ļ			指導医		人
12)泌尿器科		週			研修医		人
\		~_			指導医		人
13)脳神経外科		週			研修医		人
		Į			指導医		人
14)眼科		週			研修医		人
		Į			指導医		人
15)耳鼻咽喉科		週			研修医		人
		Į			指導医		人
16)皮膚科		週			研修医		人
		Į			指導医		人
17)神経内科		週			研修医		人
\\					指導医		人
18)感染症科		週			研修医		人
		~_			指導医		人
19)口腔外科		週			研修医		人
		~_			指導医		人
20) 形成外科		週			研修医		人
					指導医		人
21)リハヒ゛リテーション科		週			研修医		人
		<u> </u>			指導医		人
22)放射線科		週			研修医		人
		선택			指導医		人
このプログル		週		週	研修医		人
24)その他		ᄺ		旭	指導医		人
		週			研修医		人
*在宅診療は行っている診療科にか	かわらずせ		「修一計 ト・	<b>ナス</b>	別修区		八

8-3	精神科診療機能						
8-3-1	精神科の研修プログラムの実施(	主な体制	])				
	1)自院で実施		1)~2)の中から番号を選んでください				
	2)協力施設で実施						
8-4	臨床検査部門						
8-4-1							
	ルーチン検査		分				
	緊急検査		<del>分</del>				
8-5							
8-5-1							
	専従医師		人				
	専任医師		<u> </u>				
	兼務医師		<del></del>				
8-5-2	剖検数とCPCの開催回数(年)						
8-5-2-1	死亡数		人				
8-5-2-2	剖検数 院内		<del>八</del>				
	院外		<del>\ \</del>				
	剖検率		%				
8-5-2-3	CPCの開催回数		回/年				
	出席を求める医師	上該当す	るものすべてにチェックしてください				
	H/// C1/100 @EL/	V 11/1 /	関係臨床科医師				
			病理医				
	研修医の出席の義務付け						
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください				
	2)無		The state of the s				
	研修医の平均参加回数(年) 回						
	研修医が主体的に関わった剖検例についての報告と討論内容の記録						
	1) 有 1)~2) の中から番号を選んでください						
	2)無						
	研修医が剖検の説明に同席し、音	検に立っ	ち会う仕組み				
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください				
	2)無		i, i				
8-5-2-4		理医を中心	心とした複数診療科合同の症例検討会等				
	Γ		回/年				
8-5-3	術前病理検査報告所要日数(外話	主含む)					
	一般検査		日				
	胃生検		B				
8-5-4							
	1)実施している		1)~2)の中から番号を選んでください				
	2)実施していない		T/ Z/O/T/N SH S ELENCTICE CV				
8-5-5	テレパソロジー(遠隔病理診断)	↓該当す	るものすべてにチェックしてください				
	70 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	V 112X 11 7	1)送信側(撮影)				
			2)受信側(診断)				
			3)実施していない				
8-6	 手術部門						
8-6-1	  	<b>土上</b> )					
0-0-1		寸尽/	1				
	専従医師		人				
	専任医師		<u></u>				
0.00	兼務医師	hn (=) *-					
8-6-2	研修医一人当たりの手術への参加						
	手術記録にて参加が確認できた回	回奴 しゅんりょう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかん かいかん かいかん かいか	回/年				

# 8-7 チーム医療

	研修医が参加するチーム医療の	活動			
		↓該当す		てにチェックしてくだ	
					am:感染管理チーム)
			2) 緩和ケ	アチーム	
			3) NST (I	Nutrition Support 1	eam:栄養サポートチーム)
			4) 認知症	Eケアチーム	
			5) 退院支	₹援−地域連携チー	<u>ل</u>
			6) リエゾ	`ン(精神支援チーム	۲)
			7) RST (F	Respiratory Care Su	pport Team:呼吸ケアチーム)
			8) 摂食・	嚥下チーム	
			9) 医療安	そ全ラウンド	
			10)創傷	・褥創管理チーム	
			11)臨床	倫理チーム	
			12)糖尿	病チーム	
			13)救急	チーム(RRT:Rapid	Response Team)
			14)在宅	医療チーム	
			15)その(	也	
8-8	診療録管理部門				
8-8-1	診療情報管理部門				
	1)有			1)~2)の中から番号	を選んでください
0.0.0	2)無	/走にの	n+ + \		
8-8-2	診療情報管理者の配置状況:人		- <u>呀<i>品)</i></u> 最管理士	その他	1
	<b>事</b>	砂加引用干	拟日垤工	-C 07旧	
	専従者				
	専任者(業務割合を換算)				
	兼務者(常勤換算)		\D.R-L		
			→退院	患者2000人あたり	
8-8-3	診療録管理室				
				1)~2)の中から番号	を選んでください
	2)無				
8-8-4	診療記録の閲覧室等				
	1)有			1)~2)の中から番号	を選んでください
0 0 5	2)無	ナボナフ	/ I // D 7.		
8-8-5	診療情報管理士の資格の取得を	文抜りる	仕組み		1 - 122 1101 -
	<u>1)有</u> 2)無			1)~2)の中から番号	を選んでください
8-8-6					
8-8-0	診療録(病歴)番号				14.33 / // 0.5 /
	1)1患者1ID番号制 2)1患者1ID番号制でない			1)~2)の中から番号	を選んでくたさい
0_0_7		10ナンピント	投売する		
8-8-7	診断名・手術名のコード化(ICD-1)を	10/42)2	快糸りる		1-1997 - 710 100
	1)有			1)~2)の中から番号	きを選んでください
0 0 0	2)無				
8-8-8	診療録の保管期間				
	1)永久			1)~2)の中から番号	を選んでください
I	2)永久でない				

年

※2)の場合⇒

8-8-9	診療録の形態									
	1)外来・入院は一冊		1)~2)の中から番号を選んでください							
	2)外来・入院は別冊									
8-8-10	診療録の保管場所									
	外来									
	1)中央管理		1)~2)の中から番号を選んでください							
	2)各科管理									
	入院									
	1)中央管理		1)~2)の中から番号を選んでください							
	2)各科管理									
8-8-11	研修医が全科の診療上の諸記録を閲覧す	る仕組み	<b>L</b>							
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください							
	2)無									
8-8-12	診療情報のプライバシーとセキュリティの仕組み									
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください							
	2)無									
8-8-13	退院時サマリーの形式									
	1)病院全体で統一した形式		1)~2)の中から番号を選んでください							
	2)診療科によって異なる形式									
8-8-14	退院時サマリー									
	作成所要日数(平均)		日							
	1週間以内作成率		%							
	※研修医の1週間以内作成率		%							
			I .							

# 8-9 医療ソリューション

8-9-1	<u>電子カルテ</u>									
	1)導入している		1)~2)の中から番号を選んでください							
	2)導入していない									
8-9-2	オーダリング									
	1)導入している		1)~2)の中から番号を選んでください							
	2)導入していない									
8-9-3	DPC									
	1)導入している		1)~2)の中から番号を選んでください							
	2) 導入していない									

<sup>\*</sup>作成率は、最終責任者の承認を得た退院時サマリーについてご回答ください

# 研修の評価

9-1	研修医の評価	↓該当するものすべてにチェックしてください									
9-1-1	時期	1)到	達目標ごとに実施								
		2) 研	修分野(研修期間)ごとに実施								
		3)半	年ごとに実施								
		4) 1소	<b>手次終了時に実施</b>								
		5) 2:	年次修了時に実施(修了判定)								
9-1-2	評価者	1)指	導医								
		2)看	護師								
		3)薬	<b>剤師</b>								
		4) 臨	床検査技師								
		5)事	務職員								
		6) 研	修医(自己評価)								
		7) 研	修医(同僚評価)								
		8)上	級医								
		9)プ	9)プログラム責任者・研修管理委員会委員								
		10) 兒	<b>患者</b>								
		11) र	その他 ⇒								
9-1-3	評価の方法		述試験 essay test								
			頭試験 oral test								
			観試験 objective test								
			ミュレーションテストsimulation test								
			地試験 practical test								
			察試験 observation test								
0 1 4	双式的变压/环胺压阻 5.00		文または研究課題 theses & research project								
9-1-4	形成的評価(研修医個々への)		N 00 - 1 1 7 - 1 - 1 1 - 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								
	1)半年に1回以上行われている		1)~2)の中から番号を選んでください								
	2) 半年に1回以上行われていた	<u> </u>									
9-1-5	研修修了の判定										
	1)判定基準がある		1)~2)の中から番号を選んでください								
	2)判定基準がない										
9-1-6	研修医ごとの評価・報告(研修	管理委員会へ									
	1)行われている		1)~2)の中から番号を選んでください								
	2)行われていない										
9-2	指導体制の評価										

<del>9</del> Z	拍等体制以計画	
9-2-1	プログラム全体の評価	
	1)行われている	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)行われていない	
9-2-2	研修分野ごとの評価	
	1)行われている	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)行われていない	
9-2-3	プログラム責任者・副プログラム責任者に対する	評価
	1)行われている	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)行われていない	
9-2-4	指導医に対する評価	
	1)行われている	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)行われていない	
9-2-5	指導者に対する評価	
	1)行われている	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)行われていない	
9-2-6	協力型臨床研修病院・協力施設に対する評価	
	1)行われている	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)行われていない	

### 9-3 医師臨床研修制度における研修修了状況(H16年度から昨年度までの総数)

9-	3-1	研修修了者(総数)	人	修了者割合	%
		未修了者(総数)	人	未修了者割合	%
		中断者(総数)	人	中断者割合	%

# 9-4 昨年度の臨床研修修了状況

9-4-1	研修修了者人数	人	研修修了者割合	%
	未修了者人数	人	未修了者割合	%
	中断者人数	人	中断者割合	%

# 9-5 昨年度の臨床研修修了者の到達目標の達成状況(研修期間分)

9-5-1-1	経験すべき症候(29症候)の考察を含む病歴要	約の達成割合			
	*病歴、身体所見、簡単な検査所見に基づく臨床推議	よ、病態を考慮した	-初期対応を行	う	
	症候	研修医一人当た	-り経験件数	達成者害	引合(%)
			カラ 病歴要約 記載件数	1年次	2年次
1	ショック				-
2	体重減少・るい痩				
3	発疹				
4	黄疸				
5	発熱				
6	もの忘れ				
7	頭痛				
8	めまい				
9	意識障害・失神				
10	けいれん発作				
11	視力障害				
12	胸痛				
13	心停止				
14	呼吸困難				
15	吐血·喀血				
16	下血·血便				
17	嘔気·嘔吐				
18	腹痛				
19	便通異常(下痢・便秘)				
20	熱傷・外傷				
21	腰•背部痛				
22	関節痛				
23	運動麻痺・筋力低下				
24	排尿障害(尿失禁・排尿困難)				
25	興奮・せん妄				
26	抑うつ				
27	成長・発達の障害				
28	妊娠・出産				
29	終末期の症候				

9-5-1-2	経験すべき疾病・病態(26疾病・病態)の考察を含			達成割合					
	*外来又は病棟において患者の診療にあたる(病歴要			114五世 14 本广	\ <del>+</del> + + 1				
	疾病•病態		一人当7	-り経験件数 ┌───	達成石語	割合(%)			
	<i>5</i> (1) 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1			うち病歴要約 記載件数	1年次	2年次			
1	脳血管障害			10-1011 20	. 1 2	- 1 7			
2	認知症								
3	急性冠症候群								
4	心不全								
5	大動脈瘤								
6	高血圧								
7	肺癌								
8	肺炎								
9	急性上気道炎								
10	気管支喘息								
11	慢性閉塞性肺疾患(COPD)								
12	急性胃腸炎								
13	胃癌								
14	消化性潰瘍								
15	肝炎·肝硬変								
16	胆石症								
17	大腸癌								
18	腎盂腎炎								
19	尿路結石								
20	腎不全								
21	高エネルギー外傷・骨折								
22	糖尿病								
23	脂質異常症								
24	うつ病								
25	統合失調症								
26	依存症(ニコチン・アルコール・薬物・病的賭博)								
9-5-2	外科手術に至った症例(病歴要約には手術要約	を含む)に	こついて	の受持ち患者	皆数(一人当	(たり)			
						件			
	*外科(系)ローテー	ションにお	いて経馬	険した数		1			
9-5-3	分娩の助手回数(一人当たり)					件			
9-5-4	小児の一次救急経験症例数(一人当たり)					件			
9-5-5	成人の一次救急経験症例数(一人当たり)					件			
9-5-6	臨床手技の経験症例数(一人当たり)					111			
	腰椎穿刺					件 件			
	中心静脈確保								
	穿刺法(胸腔、腹腔)								
	導尿法					件			
	ドレーン・チューブ類の管理				件				
	胃管の挿入と管理					件			
	局所麻酔法					件			
	簡単な切開・排膿					件			
	皮膚縫合					件			
	気管挿管					件			

9-5-6-2	直接眼底鏡を使用した診察												
	1)経験している		1) <b>~</b> 2)の	中から番号を選んでくだ	ださい								
	2)経験していない												
9-5-6-3	打腱器(ハンマー)を使った診察												
	1)経験している		1)~2) の	中から番号を選んでくだ	ださい								
	2)経験していない												
9-5-7	医療記録の作成数等(一人当たり)												
	1)退院時サマリーの作成数		件										
	2)診断書についての作成数			<u></u>									
	立会い数	ζ		件									
	3)死亡診断書についての作成数			件									
	立会い数	ζ		件									
	4)紹介状・返書についての作成数			件									
	受取り数			件									
9-5-8	各種学会·研究会·勉強会資料、参加報告書等の	)提出数(-	-人当たり)			件							
9-5-9	院内外の症例発表回数(一人当たり)					回							
9-5-10	研修医の教育を主目的とした合同カンス	ファレンス	の開催回	]数		回							
9-5-11	講習会の受講率(研修期間中に受講した	た割合)											
	ALSの受講率		%										
	*ALS(ICLS、JMECC、ACLSなど)二次救命	処置:高度	な心肺蘇	生法									
	PALSの受講率		%										
	*Pediatric Advanced Life Support(小児の心	,肺蘇生法	₹)										
	NCPRの受講率		%										
	*Neonatal Cardiopulmonary Resuscitation (	新生児の額	蘇生プログ	<b>ブラム</b> )									
	ISLSの受講率		%										
	*Immediate Stroke Life Support(脳卒中の	刃療)											
	JATECの受講率		%										
	*Japan Advanced Trauma Evaluation and C	are(外傷	診療研修二	コース)									

### 10.研修施設のQI

1)脳卒中患者の来院から頭部CT検査までの時間		
*受付時刻から頭部CTを受けるまでの延べ時間/患者数		分
*脳卒中患者:脳神経外科、神経内科、救急部への入院患者のうち脳血管障害の診断名のある患者	<u>-</u>	
*48時間以内にCT撮影を行っていない、時刻不明、他院での画像診断後に転院等を除外する		
2)CVカテーテル関連血流感染率		
*中心静脈カテーテル関連感染患者数/患者の中心静脈カテーテル留置延べ日数*1000		%
3)入院中褥瘡発生率		
*新規褥瘡発生数/入院患者実数*100		%
4)術後肺塞栓もしくは深部静脈血栓発生率		
*術後肺塞栓症または深部静脈血栓症の患者数/入院手術患者数*100		%
5)ALS講習会の年間開催回数(ICLS, ACLS, JMECCなど)		
		回
6)BLS講習会の年間開催回数(AHA公認ではなく院内で開催したものでもよい)		
		回
7)救急車の不応需率(年間平均)		
		%

### 11.医師臨床研修プログラムの研修分野別マトリックス表

※「研修分野」欄は、「3-1 研修分野」に記入の内容となります。

- ・「科目の状況」について、「研修分野」の上に1~3の番号を選んでご記入ください。
- ・到達目標(研修単元)がどの研修分野で研修されているかについて、「◎」または「○」をご記入ください。

		研修単元 科目の状況	Ť			Ī				Ť			分!								その他				郡	É	
	科	目の状況(1:必修、2:選択必修、3:選択)=	<b>&gt;</b>	Т	т	т				П					Τ			П	T	П		Ť				Ť	
			オ	- -	- 総	内				内 科 ④	g	<b>1</b>	Т		小	産	精	救	地	麻		T	+		$\overline{}$	$\neg$	$\neg$
		矽	FŪ	般	合	科	内	内	内	内	内标	4 夕	<b>小</b> 夕	外	児	婦	神	急	域	酔					他		
		[ ]	ᇫ	- 外	診		科	科	科	科	科	禾	斗科	科科	科	人	科	部	医	科					$  \cdot  $		
		「◎」: 最終責任を果たす分野 ダ	쉬	/ 来	療		(1)	(2)	(3)	(4) 1	他	Q	1) (2	川他	1	枓		門	療								
		1つのみにご記入ください。 里	引て		科																						
				,																							
		「〇」: 研修が可能な分野	ショ																								
		にご記入ください。	レ																								
目標					<u> </u>							_										4	4				
220単	元	「◎」の個数→	0																								
1	Ι	到達目標																									
2	A	医師としての基本的価値観(プロフェッショナリズム)	)																								
3	1	社会的使命と公衆衛生への寄与	Т	Т	Т	П				П	Т	Т	Т	Т	П	П			П	П	Т	Т	Т	Т		$\neg$	
4	2	利他的な態度			Т						т																
		人間性の尊重	Т	т	T	Т					T	$\top$	$\top$	$\top$	Т					$\neg$						$\neg$	
	4	自らを高める姿勢																				+				$\dashv$	
	_	資質・能力																									
	1	医学・医療における倫理性		Т							T	T	T	T	Г							T	T	T		T	
		医学知識と問題対応能力																			+	+	+			+	
		診療技能と患者ケア		+						$\vdash$	+	+	+	+						-	-	$\dashv$	+	+		$\dashv$	
		おなれたと思るソナー コミュニケーション能力	-	+	+	$\vdash$			Н	$\vdash$	+	+	+	+	$\vdash$			_	-	-	+	$\dashv$	+	+		$\dashv$	_
			-	+	+	$\vdash$				$\vdash$	+	+	+	+	$\vdash$			_	-	$\dashv$	+	+	+	+		$\dashv$	_
			-	+	+	$\vdash$				$\vdash$	+	+	+	+	$\vdash$			_	_	-	-	$\dashv$	+	+		$\dashv$	_
	6	医療の質と安全管理		+	-					$\vdash$	+	+	+	-					-	-	_	4	+	+		$\dashv$	
	7	社会における医療の実践		+	+	_					+	+	+	+	-				_	-		$\dashv$	+	-		$\dashv$	_
		科学的探究	_	+	+	_				$\vdash$	+	+	+	+	-				_	-	+	+	+	+		$\dashv$	_
		生涯にわたって共に学ぶ姿勢	┸	L	L	ш	Ш	Ш			_	_	_	Щ	L	Ш		Ш	_	_	_	_	_			_	
		基本的診療業務	_	_							_	_	_	-					_	_	_	4	_	_			
18	1	一般外来診療		$\perp$	_						4		_		_							4	$\bot$			_	
19		症候・病態についての臨床推論プロセス		$\perp$	_						4		_		_							4	$\bot$			_	
20		初診患者の診療		$\perp$							_	4	_	_						_	_	4	4				
21		慢性疾患の継続診療		$\perp$	_						4	4	4	_	_					_	4	4	4	_		_	
22	2	病棟診療																									
23		入院診療計画の作成																									
24		一般的・全身的な診療とケア																									
25		地域医療に配慮した退院調整																									
26		幅広い内科的疾患に対する診療																									
27		幅広い外科的疾患に対する診療																									
28	3	初期救急対応																									
29		状態や緊急度を把握・診断																									
30		応急処置や院内外の専門部門と連携																									
31	4	地域医療																									
32		概念と枠組みを理解																								寸	
33		種々の施設や組織と連携																									
34	Ι	実務研修の方略																									
35		臨床研修を行う分野・診療科																									
36		オリエンテーション																									
	1	ニュッニング フョン 臨床研修制度・プログラムの説明		T							T																
	<u>'</u>	医療倫理									+											+	+			$\dashv$	
	3	医療関連行為の理解と実習			$\vdash$						+	+										+	+	-			
40											+	+										+	+			$\dashv$	
		医療安全管理									+	+										+	+			-	
	5			+							+	+										+				$\dashv$	
		多職種連携・チーム医療									+	+										4	+				
		地域連携		+							+	+	+									4	+			-	
44	ŏ	自己研鑽:図書館、文献検索、EBMなど																									

		研修単元									以	多ケ	理人	7				AA V				そ(	の作			君	至
	科	日の出況(1・必修 2・選択必修 2・選択)→						Т	Т						1	٦	٦	1								Ť	
	· · ·	H 0 1/10 (	オ	_	総	内		1	1		外	П			小	産	精	救	地	麻					$\overline{}$		
		研	リ	般	合	科	内	内口	内	内 内 科 科 他	科	外	外	外	児	婦	神	急	域	酔					他		
		[	エ	外土	診		科	科	科	科科		科	科	科	科	人	科	部	医	科					$ \sim $		
		「◎」:最終責任を果たす分野 分	シ	*	雅		$ \Psi $	2	<u></u>	4)110	1	$\cup$	2	他		科		17	燎								
		1つのみにご記入ください。 野	ľ		17																						
			シ																								
		「〇」: 研修が可能な分野	3																								
		にご記入ください。	ン																								
目標																											
45		内科分野(24週以上)													_												
46		入院患者の一般的・全身的な診療とケア	П	Г				Т	Т		П			1	П			_					Т	T		П	
47		幅広い内科的疾患の診療を行う病棟研修					Н	+	+			Н									-	_	+	+			
48	( <del>5</del> )	外科分野(4週以上)	_	<u> </u>							_			_	_	_	_	_									
49		一般診療にて頻繁な外科的疾患への対応	П	Г					Т		П			_	П	_	_									П	
50		幅広い外科的疾患の診療を行う病棟研修																									
51	<u>(6)</u>	・ 小児科分野(4週以上)	_	_							-																
52		小児の心理・社会的側面に配慮																									
53		新生児期から各発達段階に応じた総合的な診療							+													+	+				
54	Н	幅広い小児科疾患の診療を行う病棟研修			_		Н	+	+	+		Н		_	-	_					$\dashv$	$\dashv$	+	+			
55	7	産婦人科分野(4週以上)	_								<u> </u>			_	_	_	_	_	_								
56		妊娠・出産	П					7	₹		г			_	_	_	_	_						T		$\overline{}$	
57	Н							+	+												-		+	+			
58									+					_	-	_	_	_	_				+			-	
59	Н	<u> </u>					Н	+	+					_							-	$\dashv$	+	+			
60	Н	- 頻素な女性の健康问題への対応 - 幅広い産婦人科領域の診療を行う病棟研修	_		_		Н	+	+	+	$\vdash$	Н		-	$\dashv$	_	_	_	_		$\dashv$	$\dashv$	+	+		$\vdash$	
	0	精神科分野(4週以上)	_	_	_						_			_	_	_	_	_	_								
61	<u> </u>	精神科專門外来	_					-	7	_	Т				_							_	7	Ŧ			
62	Н	横神科サビックト末 精神科リエゾンチーム					Н	+	+	+		Н									-	-	+	+			
64	Н	急性期入院患者の診療	_		_		Н	-	+		$\vdash$	Н		-	$\dashv$	_	_	_	_		$\dashv$	-	+	+		$\vdash$	
65	(0)	_ 芯住州人院忠有の診療   救急医療分野(12週以上。4週を上限として麻酔	<b>F</b> al 7		III.	<b>仮</b> 甘	889	たぐ	> th	i h	<u> </u> こことの			_	_	_	_	_	_								
66	<u> </u>	頻度の高い症候と疾患	17 ·		וערי	沙犬	打旧	2 =	ל א ב	916	ට / 				_									_			
67	Н	 緊急性の高い病態に対する初期救急対応	_		_		Н	+	+	+	$\vdash$	Н		-	$\dashv$	_	_	_	_		$\dashv$	$\dashv$	+	+		$\vdash$	
68	Н		_		_		Н	+	+	+	$\vdash$	Н		-	$\dashv$	_	_	_	_		$\dashv$	$\dashv$	+	+		$\vdash$	
69	Н	(麻)急性期の輸液・輸血療法						+	+					_							-		+	+			
70	Н	(麻)血行動態管理法						+	+					_							-		+	+			
71	10	- (M/皿刊勤忠旨程本 - 一般外来(4週以上必須、8週以上が望ましい)	Ь	<u> </u>	_						Ь			_	_	_	_		_								
72	10	初診患者の診療	_	г							г			-1	-1	-1	-1	-1									
73	Н	物形思有の形像   慢性疾患の継続診療					Н	+	+					_							-	$\dashv$	+	+			
74	(II)	- 世域医療(4週以上。2年次。)	_	<u> </u>					_		_			_	_	_	_	_						_			
	<u> </u>	へき地・離島の医療機関		Г							П				-												
75 76		200床未満の病院又は診療所							+																		
77	-																						+				
78	-																						+				
79									-													-	+				
80		病株切修は慢性期・凹復期病株   医療・介護・保健・福祉施設や組織との連携							-													-	+				
81																						+					
82	(12)	選択研修(保健・医療行政の研修を行う場合)									_																
83	TE)	保健所																									
84		介護老人保健施設																				-					
85									+													+	+				
86		社会価値応認							+													+	+				
87	$\vdash$	が「子社皿液センダー 健診・検診の実施施設						+	+											$\exists$		+					
88		国際機関																					+				
89		行政機関																									
90		11以(被) 矯正機関																									
91																											
		エネルはVナイツ																									

	TIKX - NO.47										ı lık	<del>- /</del> / /	<u>ш</u>				Д	III 1/	N HJ	ציו וי	 			obe		
	研修単元 科目の状況									业	<u> </u>	多分	学	_	Т	-1		-1			そ(	<u>ル1</u>	민		君	<u>‡</u> _
	科目の状況(1:必修、2:選択必修、3:選択)⇒	オ		4//>	£					-	bd		_	4	/Ix	卉	业主	th	₩	広	4	_		$\blacksquare$	Н	_
	研	オリ	船	经合	内科	人	内	人	Д	内	外科	枞	4 /A	7L 1	治 小	生 婦	精油	秋 刍	地域	林				他		
	·····································	ŕ	外外	1診	17	科	科	科	内科	科	17	科	科	· 科	科	八人	科	部	医	科						
	「◎」:最終責任を果たす分野	ン	来	療		1	2	3	4	他	(	1	2 1	也		科		門	療							
	1つのみにご記入ください。 野	テ		科							ł															
		ĺ																								
	「〇」: 研修が可能な分野	ショ																								
	にご記入ください。	」																								
		_																								
目標			L								_														Ш	
	③ 1)全研修期間 必須項目													_	_											
	i 感染対策(院内感染や性感染症等)																								Ш	
	ii 予防医療(予防接種を含む)																									
	iii 虐待																									
	iv 社会復帰支援																									
	v 緩和ケア																									
	vi アドバンス・ケア・プランニング(ACP)																									
99	vii 臨床病理検討会(CPC)																									
100	2)全研修期間 研修が推奨される項目																									
101	i 児童·思春期精神科領域																									
102	ii 薬剤耐性菌																									
103	iii ゲノム医療																									
104	iv 診療領域・職種横断的なチームの活動																									
105	経験すべき症候(29症候)																									
106	1 ショック											П									П					
107	2 体重減少・るい痩																									
108	3 発疹													Т	T										П	
109	4 黄疸										П			T	Ī						$\Box$				П	
110	5 発熱													Т	T										П	
111	6 もの忘れ													Т	Т										П	
112	7 頭痛													Т	Т										П	
113	8 めまい										П			T	Ī						$\Box$				П	
114	9 意識障害・失神													Т	Т										П	
115	10 けいれん発作													Т	T										П	
116	11 視力障害																									
	12 胸痛																									
118	13 心停止																									
119	14 呼吸困難																									
	15 吐血·喀血																									
121	16 下血·血便																									
122	17 嘔気·嘔吐																									
123	18 腹痛																									
124	19 便通異常(下痢・便秘)																									
125	20 熱傷・外傷																									
126	21 腰•背部痛																									
	22 関節痛																									
128	23 運動麻痺・筋力低下																									
	24 排尿障害(尿失禁・排尿困難)													T												
	25 興奮・せん妄																									
	26 抑うつ													T												
	27 成長・発達の障害																									
	28 妊娠・出産																									
	29 終末期の症候													1	1											
	1 4111111 17 (m) 183																				_					_

		研修単元 \ 科目の状況									ıì	ン作	タケ	狸	,				-нн г	14.7	7113			の作			郡	)Z3
	科	日本出口(1.以收 0.强用以收 0.强和)→																								$\Box$	7	_
			オ	_	総	内				内 科 ④		外				小	産	精	救	地	麻					$\widehat{}$		
		研	リー	般	合念	科	内	内	内	内	内	科	外	外	外	児	婦	神	急如	域匠	酔					他		
		「◎」: 最終責任を果たす分野 俗分	・エンテ	来	移		14  (1)	14  2	14  3	(4)	什他		14 (1)	(2)	他	什	入科	什	門門	占客	什							
		「◎」:最終責任を果たす分野 分 1つのみにご記入ください。 野	テ	<b>/</b>	科		•	•	•	·			•				1-1		' '	///						Н		
		1 2000//CC III./ (//// CC 0 %	1																									
		「〇」: 研修が可能な分野	ショ																									
		にご記入ください。	ョン																									
			-																									
125		経験すべき疾病・病態(26疾病・病態)		_	_	<u> </u>				ш				_			_	_	_	_		Ш	4	_	_			_
135	1	脳血管障害		П	П						7				_	7							T	T				
137	_	認知症								Н				_	_								+	+		$\vdash$		
138	_	急性冠症候群												$\dashv$	_										+	$\vdash$		
139	_	心不全								П				$\dashv$										$\top$	$\top$			
140	5	大動脈瘤								П				$\neg$												$\Box$		
141	6	高血圧																										
142	7	肺癌																										
143	8	肺炎																										
144		急性上気道炎																										
		気管支喘息																										
		慢性閉塞性肺疾患(COPD)								Ш				_									4	4	4			
	_	急性胃腸炎								Ш													_	4	_			
		胃癌												4									4	4	+		$\Box$	
	_	消化性潰瘍		_						Н	_			4	_	_							4	+	+	$\perp$	$\vdash$	_
		肝炎·肝硬変		_	_						_			-	_	_							_	+	+	$\vdash$		
	_	担石症		_	_					Н	-			4	_	_	_	_	_	_		-	4	+	+	$\vdash$		
	_	大腸癌 腎盂腎炎		_	_					Н	-			-	$\dashv$	-	_	_	_	_			+	+	+	+		
		育血育炎 尿路結石	_	_	_					Н	-			$\dashv$	$\dashv$	-	_	_	_	_	$\dashv$		+	+	+	+	-	
		<b>腎不全</b>		_	_					Н	-	_		$\dashv$	$\dashv$	-					$\dashv$		+	+	+	$\vdash$		
	_	高エネルギー外傷・骨折												$\dashv$	_										+	$\vdash$		
	_	糖尿病								Н				_	$\exists$								$\exists$	_	+	$\vdash$		
	_	脂質異常症								П				$\dashv$										$\top$	$\top$			
		うつ病								П				$\exists$												$\Box$		
160	25	統合失調症																										
161	26	依存症(ニコチン・アルコール・薬物・病的賭博)																										
162	2	病歴要約(日常業務において作成する外来また)																										
163		病歴、身体所見、検査所見、アセスメン	۲,	プ	ラン	(診	断	、治	療	、教	育.	) , =	考察	<b>等</b>	を言	含む	(;)										Ĺ.,	
164		退院時要約								Ш				_										_	4			
165		診療情報提供書								Ш	_			4	_	_							4	4	+	$\perp$	$\Box$	
166		患者申し送りサマリー												4										-				
167	-	転科サマリー																										
168	-	週間サマリー 別利王歩に至った1庁例(王歩声約を全)												-									-	-				
169		外科手術に至った1症例(手術要約を含) その他(経験すべき診察法・検査・手技等)																										
	<u>(1)</u>	ての他(経験すべき診禁法・検査・子技寺) 医療面接																										
171	U	医療回接 緊急処置が必要な状態かどうかの判断																										
173	$\vdash$	家												-									+	+				
174		人間関係の樹立																						+				
175		患者への情報伝達や健康行動の説明																										
176		コミュニケーションのあり方																										
177		患者へ傾聴																										
178		家族を含む心理社会的側面																										
179		プライバシー配慮																										
180		病歴聴取と診療録記載																										
181	2	身体診察(病歴情報に基づく)																										
182		診察手技(視診、触診、打診、聴診等)を用いた全身と局所の診察																										
183		倫理面の配慮																										
184		産婦人科的診察を含む場合の配慮																										

	研修単元	科目の状況									必	修!	中公	국 T			- н	HH 1/-1	\ <i>\</i> _	1 1'5			り他		ope	郡	
科		<u>、 14日の</u> 状況 2:選択必修、3:選択)⇒							7	T	<u>火</u>		/J ±	J'				Т		1	7	7	וני	<u> </u>		<u>ф</u> -	+
17-7		2. 运队必修、0. 运队/一	オ	_	総	内			+	内 科 4 化	外				小	産	焙	救 :	拙	麻	+	+	+			$\dashv$	
		研	ij	般	合	科	内	内	ᅰ	内内	引科	外	外	外	児	婦	神	急	域	酔					他		
			ェ	外	診		科	科	科	科科	4	科	科	科	科	人	科	部	医	科					$\sim$		
	「◎」: 最終責任を	果たす分野 分 記入ください。 野	ン	来	療		(1)	2	3	4) tt	비	(1)	2	他		科		門	療								
	1つのみにご	記入ください。 野	ア		什																						
	50 TH 18 T 18	6. () mz	シ																								
	「〇」: 研修が可能		3																								
	にご記入くだ	:31°	ン																								
目標																											
185 ③	) 臨床推論(病歴情報	<b>レ良从正日に甘づ</b> ()	_			Н			+	_								_	_			_	+	+		=	
186		こ分 仲川 兄にを ノン	г	г	Н				T		т								7			_	_	<del>                                     </del>			
187	検査や治療を決定 インフォームドコンセ	これ 大平 はて 千 晒			_				+	+		+				_		-	-	+	+	-	+	+	Н	$\dashv$	
					_				+	+		+				_		-	-	+	+	-	+	+	Н	$\dashv$	
188 189 <b>(4</b> )	Killer diseaseを確実I ・臨床手技	一部例	_	_	_																					_	
190	<sup>)                                    </sup>																										
190									+														+			-	
191			H						+											-	-	+				-	
192	<u> </u>		H						+											-	-	+				-	
194	気道内吸引・ネブライ		-	Н	_				+	+	+	+			_		_	$\dashv$	+	$\dashv$	+	+	+	+	$\vdash$	$\dashv$	_
195	新順採血 ・	1 9 —			_				+	+		+				_		-	-	+	+	-	+	+	Н	$\dashv$	
	 胃管の挿入と抜去		-	Н	_				+	+	+	+	$\vdash$		_		_	$\dashv$	+	$\dashv$	+	+	+	+	$\vdash$	$\dashv$	_
196	展覧の挿入と板云 尿道カテーテルの挿	ス レサセ±	-	Н	_				+	+	+	+	$\vdash$		_		_	$\dashv$	+	$\dashv$	+	+	+	+	$\vdash$	$\dashv$	_
198	注射(皮内、皮下、筋		-	Н	_				+	+	+	+			_		_	$\dashv$	+	$\dashv$	+	+	+	+	$\vdash$	$\dashv$	_
198	中心静脈カテーテル				_				+	+		+				_		-	-	+	+	-	+	+	Н	$\dashv$	
200	動脈血採血・動脈ラ		-	Н	_				+	+	+	+	$\vdash$		_		_	$\dashv$	+	$\dashv$	+	+	+	+	$\vdash$	$\dashv$	_
200	要性穿刺	1 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	-	Н	_				+	+	+	+			_		_	$\dashv$	+	$\dashv$	+	+	+	+	$\vdash$	$\dashv$	_
202		<u> </u>			Н				+	+	+	+				_		-	+	$\dashv$	+	+	+	+	$\vdash$	$\dashv$	
202	全身麻酔・局所麻酔				Н				+	+	+	+				_		-	+	$\dashv$	+	+	+	+	$\vdash$	$\dashv$	
204	眼球に直接触れる治				_				+	+		+				_		+	+	$\dashv$	+	+	+	+	Н	$\dashv$	_
205	①気道確保	17京			_		Н		+	+		+						-	+	$\dashv$	+	+	+	+	$\vdash$	$\dashv$	
206	<u> </u>				Н				+	+	+	+				_		-	+	$\dashv$	+	+	+	+	$\vdash$	$\dashv$	
207	③胸骨圧迫	ルノスグによる化丁技気は			_				+	+		+				_		+	+	$\dashv$	+	+	+	+	Н	$\dashv$	_
208	④压迫止血法				_				+	+		+				_		+	+	$\dashv$	+	+	+	+	Н	$\dashv$	_
209									+		+							$\dashv$	+	+						$\dashv$	
210									+		+							$\dashv$	+	+						$\dashv$	
211		プリス・エロック マス・点滴、静脈確保、中心静脈確保)							+			+						_	+	$\dashv$	+	+	+	+	Н	$\dashv$	
212	⑧腰椎穿刺	28 MANUAL BERNARE WAS THE BERNARE M.							+																		
213																										$\dashv$	
214	10 導尿法	<u> </u>							+		+							$\dashv$	+	+						$\dashv$	_
215		 類の管理							+			+						_	+	$\dashv$	+	+	+	+	Н	$\dashv$	
216	②胃管の挿入と管理								+	_		+						_	+	$\dashv$	+	+	+	+	$\vdash$	$\dashv$	
217	③局所麻酔法	-							+	_		+						_	+	$\dashv$	+	+	+	+	$\vdash$	$\dashv$	
218	4創部消毒とガーゼ	 ·交換							+		+	+						$\dashv$	_	$\dashv$	+		+			$\dashv$	
219	15簡単な切開・排膿	~!^																									
220	16皮膚縫合								+																	+	
221	①軽度の外傷・熱傷	 の処置							+										+			+				+	
222	18気管挿管	··· /=  =																				+					
223																						+					
	検査手技の経験		_	_													_										
225	血液型判定・交差適								T	T	T	T							T		T	T	T	T		T	
226	動脈血ガス分析(動脈																										
227	心電図の記録	жили с д О /							+																	$\dashv$	
228																						+				+	
	C D W IZ E																										

		研修単元	<b>科目</b> (	の状況										ı	<b>込作</b>	多ケ	十里	₹ 1							そ	のイ	也		君	¥
	科	目の状況(1:必修			) ⇒																				Ť		_	Т	Ī	
		「◎」: 最終責任:	を果たす分野		研修分	オリエンテー	一般外来	総合診療科	内 科	内 科 ①	内 科 ②	内 科 ③	内 科 ④	内科他	外 科	外 科 ①	外 科 ②	外科他	小児科	産婦人科	精神科	救急部門	地域医療	麻酔科				(他)		
		1つのみに 「〇」: 研修が可 にご記入く		0	野	テーション		177																						
目標																														
	6	地域包括ケア・社会	会的視点																											
230		もの忘れ																									Т	Т		
231		けいれん発作																												
232		心停止																												
233		腰•背部痛																												
234		抑うつ																												
235		妊娠·出産														П														
236		脳血管障害																												
237		認知症																												
238		心不全																												
239		高血圧																												
240		肺炎																												
241		慢性閉塞性肺疾患																												
242		腎不全																												
243		糖尿病																												
244		うつ病																												
245		統合失調症																												
246		依存症																												
247	7	診療録																												
248		日々の診療録(退	院時要約を含む	) )																										
249		入院患者の退院時																												
250		各種診断書(死亡	診断書を含む)																											

12.各分野の臨床研修プログラム 12-1.必修分野の臨床研修プログラム \*42~45頁にご記入のプログラムは、事前提出資料(紙資料)としてご提出ください。 研修医に渡っているプログラムと公表URLが同一の場合は、事前提出資料(紙)を省 略できます。

①内:	科分野	診療科名	1					
	指導医の	の代表者の氏名			<b>↓</b> 該	当するもの	)すべてにチェックしてくださ	さい
	指導医数	效	人	プロ	グラムに明示している内容		到達目標	
	上級医数	汝	人				方略	
	指導者数	汝	人				週間スケジュール	
	週間スク	ァジュール					評価	
		<u> </u>	F前		午後		他	
	月							
	火							
	水							
	木							
	金							
	土							
	日							
	公表URL						の頁:	
②救	急医療分	<b>)野</b> 診療科名	1					
	指導医0	の代表者の氏名				当するもの	すべてにチェックしてくださ	とい
	指導医数		人	プロ	グラムに明示している内容		到達目標	
	上級医数		人				方略	
	指導者類		人	_			週間スケジュール	
	週間スク	ァジュール					評価 ————————————————————————————————————	
		ž	F前		午後		他	
	月							
	火							
	水							
	木							
	金							
	土							
	日							
	公表URL						の頁:	

③外:	科分野	診療科名				
	指導医0	の代表者の氏名			↓該当	するものすべてにチェックしてください
	指導医数	汝	人	プロ	 グラムに明示している内容	到達目標
	上級医数	汝	人			方略
	指導者数	汝	人			週間スケジュール
	週間スク	「ジュール				評価
		午	·前		午後	他
	月					
	火					
	水					
	木					
	金					
	土					
	日					
	公表URL					の頁:
④小.	児科分野	<b>多</b> 診療科名				
		の代表者の氏名			↓該当	するものすべてにチェックしてください
	指導医数	牧	人	プロ	グラムに明示している内容	到達目標
	上級医数	: _	人			
	指導者数	汉	八			方略
	111 47 11 2		人		-	<b>方略</b> 週間スケジュール
		牧 rジュール			午後	週間スケジュール
		牧 rジュール	人		午後	週間スケジュール 評価
	週間スケ	牧 rジュール	人		午後	週間スケジュール 評価
	週間スク	牧 rジュール	人		午後	週間スケジュール 評価
	月火	牧 rジュール	人		午後	週間スケジュール 評価
	月火水	牧 rジュール	人		午後	週間スケジュール 評価
	週間スケート	牧 rジュール	人		午後	週間スケジュール 評価
	週間スク	牧 rジュール	人		午後	週間スケジュール 評価

⑤産	婦人科分	野	診療科名							
	指導医0	の代表者	の氏名			↓該当	当するもの	すべてにチ:	ェックして	てください
	指導医数	 数		人	プロ	グラムに明示している内容		到達目標		
	上級医数	汝		人				方略		
	指導者数			人				週間スケジ	ュール	
	週間スク	ァジューハ	L					評価		
			午	前		午後			他	
	月									
	火									
	水									
	木									
	金									
	土									
	日									
	公表URL							O	カ頁:	
<b>⑥精</b>	神科分野	<b>F</b>	診療科名							
	指導医0	の代表者	の氏名			↓該当	当するもの	すべてにチ:	ェックして	こください
	指導医数	汝		人	プロ	グラムに明示している内容		到達目標		
	上級医数	汝		人				方略		
	指導者数	汝		人				週間スケジ	ュール	
	週間スク	アジューハ						評価		
			午	前		午後			他	
	月									
	火									
	水									
	木									
	金									
	土									
	日									

() JE.	域医療分	)野 :	診療科名				
,	指導医の	の代表者	の氏名			↓該当	するものすべてにチェックしてください
,	指導医数	 数		人	プロ	 グラムに明示している内容	到達目標
	上級医数	数		人	]		方略
	指導者数	汝		人			週間スケジュール
	週間スク	ァジューハ	L				<mark></mark> 評価
			午	·前		午後	他
	月						
	火						
	水						
	木						
	金						
	土						
	日						
	研修に含	含まれる「	内容		一般外别	と研修 ←該当するものすべで	こにチェックしてください
					在宅医療		
	在宅医療	療研修を対	地域医療		- っている:	場合 	
				診療科名 指導医名			
				旧等区在	1		
	公表URL						の頁:
				(修)			
	一般外牙						
	外来研修	<b>F</b> [	診療科名			※一般対 李研修の	ま に 去 し 、 て
	外来研修		診療科名			※一般外来研修の ↓該当	
	外来研修	の代表者	診療科名		プロ		責任者として するものすべてにチェックしてください 到達目標
	外来研修 指導医6	を 説の代表者	診療科名		プロ	 	するものすべてにチェックしてくださし
	<b>外来研修</b> 指導医6 指導医数 上級医数 指導者数	を か代表者 数 数 数	診療科名の氏名	<u></u> Д	プロ	 	するものすべてにチェックしてください 到達目標
	<b>外来研修</b> 指導医6 指導医数 上級医数 指導者数	を の代表者 数 数	診療科名の氏名	<u>Д</u>	プロ	 	するものすべてにチェックしてください 到達目標 方略
	<b>外来研修</b> 指導医6 指導医数 上級医数 指導者数	を か代表者 数 数 数	診療科名の氏名	<u>Д</u>	プロ - -	 	するものすべてにチェックしてください 到達目標 方略 週間スケジュール
	<b>外来研修</b> 指導医6 指導医数 上級医数 指導者数	を か代表者 数 数 数	診療科名の氏名	Д Д Д	プロ	↓該当 グラムに明示している内容	するものすべてにチェックしてください         到達目標         方略         週間スケジュール         評価
	外来研修 指導医の 指導医数 上級基 指導 調間スク	を か代表者 数 数 数	診療科名の氏名	Д Д Д	プロ	↓該当 グラムに明示している内容	するものすべてにチェックしてください         到達目標         方略         週間スケジュール         評価
	外来研修 指導医 指導級 指導間 月	を か代表者 数 数 数	診療科名の氏名	Д Д Д	プロ	↓該当 グラムに明示している内容	するものすべてにチェックしてください         到達目標         方略         週間スケジュール         評価
	<b>外来研修</b> 指導 導級 導間 月 火 リー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を か代表者 数 数 数	診療科名の氏名	Д Д Д	プロ	↓該当 グラムに明示している内容	するものすべてにチェックしてください         到達目標         方略         週間スケジュール         評価
	外来研修指導上上は指導長長長大水水水水	を か代表者 数 数 数	診療科名の氏名	Д Д Д	プロ	↓該当 グラムに明示している内容	するものすべてにチェックしてください         到達目標         方略         週間スケジュール         評価
	外指指上指週月 火 水 木事級導間月 火 水 木	を か代表者 数 数 数	診療科名の氏名	Д Д Д	プロ	↓該当 グラムに明示している内容	するものすべてにチェックしてください         到達目標         方略         週間スケジュール         評価
	外指指と指上上人水木金ま事み水木金ままよよよ<	を か代表者 数 数 数	診療科名の氏名	Д Д Д	プロ	↓該当 グラムに明示している内容	するものすべてにチェックしてください         到達目標         方略         週間スケジュール         評価

\*46~48頁にご記入のプログラムは、事前提出資料(紙資料)としてご提出ください。 研修医に渡っているプログラムと公表URLが同一の場合は、事前提出資料(紙)を省略できます。

					ろか 多 \ 迅	がしているフロノフ	ムについて	て5つ記入ください。	
IΨ	診療科名								
	指導医の代	代表者の氏名				↓該	当するもの	つすべてにチェックし	てください
	指導医数		人	プロ	グラムに	明示している内容		到達目標	
	上級医数		人					方略	
	指導者数		人					週間スケジュール	,
	週間スケジ	ュール						評価	
		4	-前			午後		他	
	月								
	火								
	水								
	木								
	金								
	土								
	B								
	公表URL							の頁:	
2	診療科名								
	指導医の代	いませのエク							
		て表有の氏名				↓該	当するもの	)すべてにチェックし	てください
	指導医数	て表有の氏名	人	プロ	グラムに	↓該 明示している内容		)すべてにチェックし 到達目標	てください
	指導医数 上級医数	て表有の氏名	人人	プロ	グラムに				てください
		て表者の氏名	_	プロ	グラムに			到達目標	
	上級医数		人	プロ	グラムに			到達目標 方略	
	上級医数 指導者数	シュール	人	プロ	グラムに			到達目標 方略 週間スケジュール	
	上級医数 指導者数	シュール	人 人	プロ	グラムに	明示している内容		到達目標 方略 週間スケジュール 評価	
	上級医数指導者数週間スケジ	シュール	人 人	プロ	グラムに	明示している内容		到達目標 方略 週間スケジュール 評価	
	上級医数指導者数週間スケジ	シュール	人 人	プロ	グラムに	明示している内容		到達目標 方略 週間スケジュール 評価	
	上級医数指導者数週間スケジ	シュール	人 人	プロ	グラムに	明示している内容		到達目標 方略 週間スケジュール 評価	
	上級医数指導者数週間スケジ月	シュール	人 人	プロ	グラムに	明示している内容		到達目標 方略 週間スケジュール 評価	
	上級医数 指導者数 週間スケジ 月 火 水	シュール	人 人	プロ	グラムに	明示している内容		到達目標 方略 週間スケジュール 評価	
	上級医数 指導者数 週間スケジ 月 火 水 木 金	シュール	人 人	プロ	グラムに	明示している内容		到達目標 方略 週間スケジュール 評価	

3	診療科名	名						
	指導医6	の代表者の氏名			↓該論	当するものす	べてにチェックし	てください
	指導医数	数	人	プロ	グラムに明示している内容	到	」達目標	
	上級医数	数	人			方	i略	
	指導者数	数	人			遁	間スケジュール	,
	週間スク	ァジュール				評	価	
		午	前		午後		他	
	月							
	火							
	水							
	木							
	金							
	土							
	日							
	公表URL						の頁:	
	ARONE						<b>77</b>	
4	診療科4	名						
	指導医0	の代表者の氏名			↓該論	当するものす	べてにチェックし	てください
	指導医数	数	人	プロ	グラムに明示している内容	到	」達目標	
	上級医数	数	人			方	商略	
	指導者数	数	人			遁	間スケジュール	,
	週間スク	ァジュール				評	· 伍	
		午	前		午後		他	
	月							
	火							
	水							
	木							
	金							
	金 ——— 土							

5	診療科名	3									
	指導医6	D代表者	の氏名				↓該	当するもの	りすべてに	チェックし	てください
	指導医数	<b></b>		人	プロ	グラムに	明示している内容		到達目標	Į	
	上級医数	汝		人					方略		
	指導者数	汝		人					週間スケ	ジュール	
	週間スク	<b>r</b> ジュール							評価		
			午	·前			午後			他	
	月										
	火										
	水										
	木										
	金										
	土										
	日										
	公表URL									の頁:	